京城日報 夕刊 二月六日（月） 京城府太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社

鳥割烹 鳥水たき鍋 ふぐちり 松園 京城[illegible]

容易に樂觀を許さゞるも 和協成立の機運濃厚

對日折衝權能を附與されたる ド總長の努力で大轉換へ向ふ

【東京電話】聯盟に於ける日支紛爭事件は、はたして三項に遡るか四項に行くかの重大分岐點へ到達しつゝあつたところ、滿洲國否認原則緩和を要求せるわが最終的要求に對し、表面執拗なる對日牽制策に出た十九國委員會が四日最後の瞬間にいたり依然我國に讓歩的態度を示し、全面的對立を續けてゐた聯盟と日本との關係は、こゝに一大轉換をなし聯盟に於ける日支問題は急旋回して規約十五條第三項の和協交渉案で成立せんとする機運がすこぶる濃厚となつてきた、しかして三月以來のわが代表部とドラモンド總長との折衝で大體帝國の最終回訓の趣旨を充分に含める妥協案が成立せるもの、如くであるが、さきの苦き先例に鑑み我國としては未だ容易に樂觀を許さゞるものがある、しかしながら今回の十九國委員會により、ドラモンド總長が日本側との折衝を行ふべき權能を附與された結果に基くものなるをもつて、ドラモンド總長對十九國委員會の關係は相當圓滑に進むものと見られるから、新妥協案の成立は甚だ可能的の模樣である（寫眞はド總長）

滿洲國否認條項には 更に交渉餘地あり

帝國政府依然決意を緩めず

【東京電話】ドラモンド總長の新方式に對し帝國政府は必ずしも全面的拒絶、又は全般的修正の意向を示してゐないが、滿洲國否認條項に對しては更に交渉を爲すべき餘地ありとしてゐるので、急速に圓滿なる一致に至るとも見えず、然もド總長の最後的努力が何處まで十九國委員會の空氣を支配し得るかは疑問とされ、帝國政府としても最終的折衝の水泡に歸したる場合に處すべき決意と準備を繼續してゐる

ドラモンド氏新方式 先づ不穩當ではない

【東京電話】四日ドラモンド事務總長より帝國代表部に提示されたるドラモンド新方式に關する松岡代表よりの請訓は五日夜までには部分的にしか到着せず、其の全貌が判明せず、其のため外務當局も公然の言明を避けてゐるがドラモンド新方式がゼネヴァ電報通報の如く

一、和協委員會の任務については帝國政府の第三國介入拒絶の主張を尊重して、交渉を指導するを『交渉を援助する』と緩和する事

一、リットン報告書第九章原則及第十章の提案の採擇に進んで『現地の事態をも考慮して』の一句を挿入する事

一、理由書を議長宣言に換へ其の末項の滿洲國主權に關する一項は原形の儘として總會の意思表示とせずリットン報告書の引用の形式となす事

の三部分を包含するものなるに於ては、十九國委員會の面目を保持すると共に、帝國政府の主張も出來得る限り容認せんとし必ずしも不穩當でないと見てゐる

物價騰勢の今後を見 增俸も考慮しやう

加藤政之助氏の質問に藏相答ふ 貴族院本會議（六日開會）

【東京電話】六日の貴族院本會議は午前十時二十分開議、日程に入り

一、都市計畫法中改正案（政府提出）

の第一讀會の續きを上程松平子爵の調査會委員長の經過報告あり原案通り可決、次いで

一、昭和七年法律第一號中改正法律案（政府提出衆議院送付）即ち滿洲事件費に關する公債發行に關する法律案を上程、細川委員長の報告通り政府原案を可決確定、次いで國務大臣の演說に對する質問に入り、過日の水野直氏（交友）の國防に對する質問に對し答辯すべく

齋藤首相（登壇）國防に關しては政府も萬全の方策を講じて居る、國防費增額に付いては相當の考慮を要する、それよりも寧ろ民間の充實が必要である

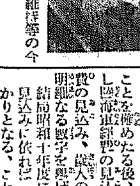
更に加藤政之助氏（同成）の質問に對する答辯の爲め

高橋藏相 登壇、政府は時機が來れば增稅をやりたいと思ふ、世界各國の例を見るに歲入歲出のバランスを合せる爲めに非常の節約、增稅をやつて居るが我國では其の先例に鑑み此機到るを俟つて增稅を爲し、行財政整理の均衡を圖りたいと考へて居る其の時期は昭和十年度豫算編成の際であらうと信ずる、又赤字を出した際は直ちに增稅を行ふべしとの御意見であるが、歐米の先例はさうであると言はれるけれども、財政閥と云ふ大きな財政經濟の缺陷を有する諸國と我國と同一には論ぜられない、第三に俸給生活者の物價高に苦しむのは遺憾とする、即ち此の點に關しては慎重に考へるべき統計なきを遺憾とする、卸賣物價指數は何時も小賣物價より先走つてゐて、現在は生活必需品の小賣物價は未だ一割と高くなつてゐないやうである、然し物價が著しく上る樣になれば增俸のことも考慮しなければならぬと思ふ

加藤政之助氏自席より再質問のため起ち增稅斷行の必要を說き、又物價騰貴が國民に與へる脅威を說いて藏相の答辯を求めた

高橋藏相 國民の現狀は多年の不況により腰が立たぬ位弱つて居る、それに增稅すると云ふことは如何にも殘酷で且つ國家の財政經濟を眞に建て直す所以でないと思ふ、昭和十年度では餘り過ぎると言はれるが、十年度の豫算編成は明年六、七月頃であるから一年ばかり待つて貰ひたいと云ふ譯である、昭和九年度豫算編成替へはもう出來ないから、それまでは增稅を考へることは何うしても無理である

大河内輝耕子（研究）



加藤氏質問を豫算總會に讓るとて質問を打切る

荒木陸相 兵備改善滿洲事件費等の今後の見込額を答ふ

荒木陸相 兵備改善經費は昭和十年度迄に四億一千萬圓、その後に約一億數千萬圓を別に要求する

滿洲事件費が平常化すれば年々七千萬圓でよいと思ふて居る、情勢の變化せぬ限りこれ以上の經費はいるまいと思ふ

大河内子、海軍の第二次補充計畫に關し大角海相に質問し明年度一千五百萬圓が第二次計畫の主なることを確めたる後、齋藤首相に對し國策遂行の見込み、時局匡救費の見込み、歲入の增收見込み等明細なる數字を擧げてゐるのか

齋藤首相 左樣に確たる數字を見込んで立て得るものでなく大體の方針は十年度になればはつきり計畫が立つ譯である

高橋藏相 將來のことは單なる見込みである

大河内子時局匡救その他十數の項目を擧げ經費增減見込みを確めたる後

高橋藏相 我財界其のものが立ち直らぬ限り財政だけを考へても何うにもならぬ、刻下の急務は產業を振興して國力を涵養することである

大河内子 藏相に質問を繰り返し

午後零時二分散會

高橋藏相貴院本會議に出席

【東京電話】近頃初議會の貴族院に高橋藏相の出席のなかつたのは物淋しいのみでなく漸く物議の種を蒔かんとしてゐたが、高橋藏相は六日久し振りで同本會議に出席した

衆議院第四分科會 秘密會に入る

【東京電話】衆議院豫算委員會第四分科會（陸海軍）は四日に引續き六日午前十時廿二分開會、[illegible]は直に秘密會に入る旨を宣した

今年の練習艦隊は八雲磐手

【東京電話】今年の練習艦隊は八雲、磐手の二艦に決定し近く編制を見る筈で百武中將を司令官とし候補生三百八十五名は來る十三日出港の豫定である、百武司令官以下は出發に先ち拜謁を仰付けられ、期間は六ケ月の豫定である

豫算案の上程に 政府原案通過を見越す

【東京電話】昭和八年度豫算案は八日には分科會の質問を打ち切り、九日各部の豫算決定、十日に分科會及び總會を開き討議の上で之を決定し十一日の本會議に上程可決されることとなつてゐるが、これについては政府は原案通り可決されるものと樂觀してゐる、なほ政、民、國三派の態度は左の如くである

政友 本豫算案を見るに財政經濟の根本的對策を缺き始め將來に對する施設に何等見るべきもののなきを遺憾とするも、內外時局重大の際であるから修正を加へることなく原案に贊成

民政 豫算案は政府提出の豫算案として全部鵜呑みにすることに內定して居るが、大體左の希望條件を附することとなる模樣である

一、後年度財政計畫に關しては行政財政稅制の根本的整理等を斷行すること

一、本年度豫算實行上の弊害を少なからしむるため過度のインフレーションの防止、物價安定策等を講ずること

國盟 [illegible]贊成演說者は[illegible]の態度は七、八日頃總務會を開いて決定される[illegible]大體に於て贊成の態度をとる模樣である

請訓全部到着し 回訓案を發送

六日夕松岡代表宛に

【東京電話】ドラモンド、杉村兩氏の新方式に關する松岡代表よりの請訓は六日午前全部到着したので外務當局では直に首腦部會議を開き回訓案決定の上午後臨時閣議に於て內田外相より新方式案を報告し之に對する經過及新方式案を說明し之に對する外務當局の回訓案を附議した結果、閣議では問題の重要性に鑑み熟議の結果右回訓案を承認し今後の措置を外相に一任に決したので內田外相は閣議散會後各回訓案を上奏御裁可を得た上、今夕ゼネヴァの松岡代表に宛訓電發送することになつた

滿洲建國公債 國際實物として六日上場

【東京電話】先日東京株式取引所委員會で上場に決定した滿洲國建國公債はいよいよ六日前場より特殊銘柄の國際實物として上場された

回訓に三場合を豫想 我代表部方針成る

飽まで誠意ある態度で

【ゼネヴァ五日發電】我代表部は六日中に政府の回訓到着するを期待しその內容に就き三つの場合を豫想しつゝ準備を整へつゝあり、三代表は五日午後九時より約一時間熟議した結果左の方針を決定した

一、回訓に對し拒否の回訓が來た場合は拒否の理由をドラモンド事務總長に通告し、他に名案出るまで政府の對策を中止する

二、同意の回訓が來た時はドラモンド事務總長に通告し、ド總長が之を十九國委員會に提起し、若し之を再考し修正等の意思表示を爲し來た時は我代表部も飽くまで誠意を以て研究し、次第に依つては再請訓して努力を續ける

三、回訓が修正を附し來る時は和協の可能性を著しく弱めるが、最後まで最善を盡す意味でこれをドラモンド事務總長に提示し、充分內容を檢討せしめ、形勢如何に依り再請訓し、妥協發見に努め日本が最後まで誠意ある態度で進んだことを明かにする方針である

支那は四項の第十原則を適用か

【ゼネヴァ五日發電】支那代表部と密接な連絡を有する某小國代表より聞く所によれば、第四項による勸告案作成の際、支那はリットン報告書第九章の十原則を含ましむるは殆んど間違ひない、支那は有利とされてゐる第十原則中『支那の改造に關する國際協力』の項を適用し、中央政府を強化し、米の資本の輸入と米の意嚮を重視することが必要であるとの口實を作るであらう、その場合聯盟としては之を合理的ならしめとする理由を作り得ぬだらうと解されると

六日の十九國委員會 新日本案は提出されざる見込

勸告案の原則を討議

【ゼネヴァ六日發電】六日の十九國委員會は專ら報告第四部の勸告案の原則に關し討議する豫定であるが、我が代表部作成の新日本案がドラモンド總長より本日の委員會に提出されるがごときことはあるまいと見られてゐる、その理由は

一、日本案は個人的にド總長に示した日本代表部案であり、ドラモンド總長はこれに責任をとつてゐない

二、日本案とはいへ代表部が本國政府に更に請訓中であり、回訓到着前日本案なりとて委員會に提示し諾否を求めるのは輕率だ、といふのである

滿洲國の全領域に 我商租權を確立

日本の支援に酬ゆべく八日の參議府會議で決定せん

【新京五日發電】滿洲國政府は日滿議定書の精神に準據し、わが國が有する條約上の權益を尊重すべく研究中のところ今回いよいよ商租權問題につき實質的解決をなすに決し、具體案を得たので六日の國務會議に附議、八日の參議府會議で決定し、日本民の權益なる經濟上の權益を擁護することゝなつた、右によれば商租權は日本が保有する條約上の正當なる權利なるを以て、滿洲國はこれを再確認するとともにその適用範圍を東三省なる限界を改めて滿洲國全領域となすもので、かくて商租權は今日はじめて日滿議定書に上の權益は、政府の下に正當なる條約上の權益として保護されてゐたわが國の[…]することとなる

北鮮開拓の 事業實行打合會

六日午前より本府內で開會 聽取事項に付き協議

北鮮開拓事業實行打合會は六日午前十時より總督府第一會議室に於て林局長臨席、其他關係局課長、各道知事、產業部長、道技師等二十一名を中心として八日まで三日間にわたつて開催、第一日は局長の下に聽取事項につき協議、七日も續行、八日は總督府に於て打合せをなすが、聽取事項は左の通りである

聽取事項

（一）從來に於ける事業の實績並に之に鑑み將來實行上考慮を要する事項

（イ）七年度實行計畫に豫定せる事項中實行未濟に係る山林共同組合の組織及施肥獎勵等の結果並其の顚末

（ロ）森林保護監視員の配置及保護員の配置に關する實施方法

（ハ）營林職員の設置訓練其の他職務の指導監督に關する事項

（ニ）指導機關及保護監視機關相互共助並に關係官公署及團體間相互の連絡方法

（ホ）八年度に於て必ず實行すべき施策に關する事項

（二）今後に於ける事業の實行方策に關する意見[illegible]

府稅制樹直しに 財源調査會を組織

豫算三千百七十八圓を計上

三百七十余萬圓の府債の負擔に惱み豫算編成に喘いでゐる京城府では明年度豫算に三千百七十八圓を計上し、府財政調査會を組織し調査會は府會議員七名よりなり、府財政の徹底的な立直しを期するもの、如くである

依田少將 六日午後十一時發北上

四平街より歸來の途入城中であつた依田獨立混成第卅八旅團長は、いよいよ道奉直司令部方面への要務も終つたので六日午後十一時京城驛發列車で一路錦州へ歸任することとなつた

宇垣總督歸城 六日午後七時

約十日間に亘り溫泉に靜養を試みた宇垣總督は、六日午後七時京城驛着列車で歸城する

田邊治通氏 五日夕北上

滿洲國參議として赴任する田邊治通氏は京城に一夜を明し五日午後七時廿分發列車で一路任地へ向ついたが、京城驛頭には池田警務、牛島內務、穗積外事課長初め依田旅團長初め官民多數の見送りで盛大を極めた

大阪貿易會の 見本展示一行

七日午後入城

大阪貿易會主催の見本展示一行十一名は七日午後七時京城驛着入城、八日午前十時十五分京城發鐵道にて平壤に赴き、歸途十八日午後七時京城通過滿洲へ向ふ筈

人

◇藤田實一郎氏（大日本製糖常務取締役）六日午前本府來訪

◇德田彌彥氏（同社員）同上

◇三浦善治氏（同取締役）同上

◇小川延吉氏（鴨江日報主幹）五日夜入城朝鮮ホテルへ

あすの天氣（7）

高氣壓は沿海州から日本海に擴り滿洲南部は氣壓が低い、全鮮一般に曇り氣溫は昨朝より五度內外高くなつた、明日は曇り勝ちで暖い

豫報 曇

六 正午 零下[illegible]

五 日最低 零下[illegible]

獨逸議會解散 動議否決さる

【ベルリン四日發電】四日のプロシャ議會で國粹社會黨提出の議會解散動議を採決に附するに先立ち社會民主黨及共產黨と國粹社會黨一派の右翼との間に猛烈な衝突を演じ遂に二回も議事を停止してやうやく二百十四票對百九十六票の僅少の差で解散動議を否決した

宇佐美顧問 六日出發す

【東京電話】滿洲國參議府顧問たる宇佐美勝夫氏は、六日午前九時東京驛發にて多數の見送りを受け赴任の途に上つた、宇佐美氏は途中伊勢神宮參拜の上山陽線經由下關驛着、新京に赴任する

羅津港 都市計畫概要 三月末に公表

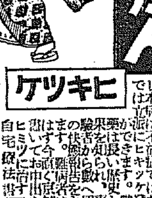
本年度豫算に計上されず

北鮮終端の都市計畫は總督府土木課に於て目下都市設計を進めてゐるが、羅津と雄基の近距離なる港灣を合して約二十五萬の人口を收容せんとするもので、約七百萬坪に亘るものであり、本計畫の概要は三月末頃を期して公表すべき段取であるが、それまでに道路及び其方面の指定を行ふ計畫である、上水道の施設は港灣及鐵道と共に[illegible]の手で行はれるが、現に道路の根幹をなす道路、及下水道、公園、運動場、住宅地、風致地區等の整備は總督府の計畫に基き、都市を實現することとなるものであるが、八年度豫算には全然計上されてゐないので、單に計畫の發表に止まり、埋築及び土地整理等に要する費用は地主の負擔として協力して實行することになる模樣である

政友

（see above）

安田銀行 京城支店

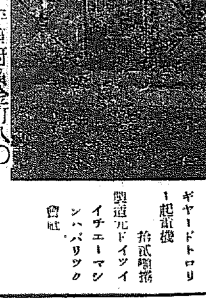


珍花植木 愛秀ばら、しやぼてん 春の總目錄無代進呈 旭植物園

內科胃腸病 腦神經科 北島醫院 京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三二七四番）

於全鮮清酒品評會 每回優等賞盃受領 連續受賞 濱嶋 ハツマル 釀造元 馬山 濱田酒造場

賣却廣告



設備煉瓦工場 [illegible] 蒸汽機 [illegible] ギヤードトロリー起重機 [illegible]

銅鐵機械商 平壤府黃金町八〇 當所岩治商店 電話一〇一三番

勇士を送る歡喜の渦巻（龍山驛にて）

懸念された郊外電車 現在の儘で存置

むしろ複線にする設備をなす けふ道から發表さる

昨秋京電に往十里、清涼里、麻浦三郊外線を廢止しバスに代行する意向があると傳はるや、郊外居住者は郊外發展に重大なる影響あるとて幾度も里民大會を開き、道廳、鐵道局、京電に對し陳情して猛烈な反對の氣勢を擧げてゐたが、六日正午京畿道廳警察部長室に於て目下出張中の松本知事に代つて竹内警察部長から別項の通り發表あり、これで懸念された郊外線の廢止問題は解消され從來通り存置されることとなつた

交通増加を見越して 道路の改修に着手 區制撤廢は當分困難

【竹内警察部長談】郊外三線の道路改修工事を機とし郊外交通機關の改善に關し道廳に於ては鐵道局及京電と熟議を遂げた結果、此際は從來通り電車軌道を存置し、將來交通量の増加を見越して容易に複線に引直し得る樣移設することに決定した

右警察部長の談話にもある如く往十里、麻浦兩線の道路改修工事は目下着々進行中であり、清涼里線は來る四月改修工事に着工、八年度完成の見込であるから、從來の狹隘な道路も、近く見違へるやうに改善せられる。併し從來屢々問題となつた郊外線特定區域撤廢問題は、將來京城府の區域擴張が實現する迄は目下の處到底不可能の模樣である

複線は考へてゐない 京電側で發表

郊外電車問題に對する松本道知事代理竹内警察部長の談話に對し京電取締役見目德太氏の名を以て直に左の如き聲明書を發した

郊外線を單線の儘にて移設することは重役會に於て既に決定し此の方針にて進む事となりをるも將來之を複線となすが如き事は現在に於て更に考へて居ない

蘇の逃亡列車 露國から返還

【奉天發電】我軍の追擊により蘇聯側から倉皇として露領に逃入した蘇炳文が一族郎黨から妾迄も滿載して颯々しく逃走した列車は一二輛の機關車及び貨客車共十三輛であるが、この程露國側より東支鐵道部に返還して來た、右列車に使用した機關車も近く返つて來ることになつた

武藏野電鐵 男女抗爭戰 婦人團體蹶起

【東京電報】武藏野電鐵勞働爭議に於る女子從業員が紛擾の男子從業員抗爭の波紋は各方面より頗る注目されてゐるが、先づ東京婦人團體では何處まで女子從業員擁護の爲め蹶起し、五日國家社會黨婦人同盟赤松ツネ子女史以下の代表者は重役を訪ひ、これが趣旨の決議書を手交し、同時に社會大衆黨婦人同盟岩內とみゑ女史等の代表者も面談して社長を訪問して强硬談判を開始した

志士眠れよ！

紀元節を卜して 民間勇士の慰靈祭 帝都日比谷で行ふ

【東京電報】滿洲國の建國に依つて我が關東の多年の懸案も解決したので東亞聯盟協會、相愛會、黑龍會等十四團體主催、日露協會、東亞同文會、中央朝鮮協會等五團體參加の下に來る十一日の紀元節を卜し、午後一時より日比谷新音樂堂で東亞問題に殉難した物故志士及び先覺志士の慰靈祭を行ふこととなつた、なほ當日の祭儀は委員長として頭山滿氏當り、祭典には在郷軍人團、青年團、學校生徒等多數參加するを始めとし、遠く滿鮮諸地より志士の遺族が參列するなど名實共に國民的祭典である

國境警備の三警官 滿洲から表彰 住民保護救助で

我が國境警備の警察官が、滿洲國の有力官民から表彰された愉快なニュースが警務局へ齎された……平北楚山通渭駐在所の警部補西岡廣、巡査吉岡政人、同金守烈の三氏に對し、寬甸、寬甸兩縣下の有力な滿洲國人九十六名から、二枚の感狀に添へて銅質牌を各一個づゝ贈呈した、それは事變以來右三警官は身を挺して、匪賊の出沒最も甚だしき鴨江口附近に活動し、賊徒の動靜を探つて連絡の任に當り、縣下住民の保護救助に獻身の努力を續け、その功績最も顯著にして滿洲國人の等しく感銘する處であるとて、その勞を犒ふべく寶牌と感狀を贈呈するに至つたもの、滿洲國人から我警官の表彰は前例なきことでもあり警務局では大喜びであるが、實際調査の上警務局としても何等か表彰の方法を講ずる模樣である

鐵道病院看護婦募集

鐵道醫院では毎年看護婦見習を募集して居たが、本年も十二名を募集することになつた、資格は十六歳より三十歳未滿の配偶者なきもので高等小學卒業又はこれと同等の學力を有するもので願書は三月二十日まで、試驗は廿七日に施行することゝなつた

大阪商船四川丸 姉妹島沖で坐礁 南浦へ入港

四日午後七時四十五分大阪商船四川丸（二一〇一噸）は大同江河口姉妹島沖二浬の地點で坐礁し、舵機を破損したので目下應急手當中

【平壤電話】四日大同江姉妹島二浬の沖で坐礁した大阪商船の四川丸は漸く離礁、六日午前二時七分難航をつゞけながら鎭南浦へ入港した船客船員異狀なし（遞信局入電）

下志津奉天間 耐寒飛行完成

【奉天六日發電】下志津、奉天間二千八十粁長距離耐寒聯隊飛行の下志津八八式偵察機は隊長田邊少佐指揮の下に六日午後零時半無事奉天西飛行場に着陸した、五十二號機は生田中尉操縱田邊少佐同乘、五十三號機は佐々木大尉操縱岡本大尉同乘、五十四號機は上田中尉操縱半田中尉同乘で去る一日下志津飛行場を出發、途中各地に見る降雪と酷寒を冒しながら無事この壯擧を完成した

德川郡に 二人組拳銃强盜 百五十圓强奪逃走

【平壤特電】四日午前零時頃平安南道德川郡德安面貨上里金玉濟醉方を二人組のピストルを持つた覆面强盜が襲ひ、一名は戶外で見張りし、一名は內部へ入つて家人を脅迫し、現金百五十圓を强奪逃走した、目下其の筋で犯人嚴探中

京城の天然痘 南部に發生 二月に入つて十五名

府內三坂通り一帶の天然痘は二月に入りて六日までに十五名の新患者發生、一月中の六患者を合せて廿一名の發生を見たわけで、府衞生課では三坂通り、岡崎町、古市町、吉野町一帶に亘り極力種痘を勵行、病菌の蔓延を防いでゐる

全州の拳銃泥棒 京城に潛入か

去る三日午後三時頃全州大正町四

大田 名物 リンゴカステラ 中田堂

仁川に天然痘 五名の患者が發生

【仁川】仁川署では最近府內に天然痘が流行するとの風評あり、四日から府內全般に亘り檢病的戶口調査を始めた處、四、五兩日間で龍里一三三飲食店雇女鄭福與（一八）金谷里三七の五消防手劉成山の妻崔敬善（二二）同里三七の四の仲仕相益の孫女李玉順（三ツ）同里三七の五朴容主の長女順伊（三ツ）の四名の患者を（內一名は假痘）發見したので、何れも府立避病院に隔離した、七日からは一層嚴重なる調査を行ひ防疫の徹底を期することになつた、なほ仁川府內で天然痘患者として最初發見されたのは先月中旬德生院に隔離中死亡した宮町富岡理子（三）でこれで累計五名となつた

京畿道に 百歳以上二名

京畿道衞生課の調べ、道內現存の百歳以上の長壽者は左の二名で、全部女子のみである

◇始興郡君子面城谷里 朴竹山（女）百一歳天保三年十二月生

◇富川郡北島面長峰里崔氏（女）百一歳天保元年六月生

中央高普前でビラ撒き 容疑者を檢擧

六日午前九時半頃府內桂洞中央高等普通學校門で生徒の登校を狙ひ○○の激烈なる文句を連ねたアヂビラ數百枚を撒布した怪漢あり、所轄鍾路署員並高等主任以下高等係刑事急行犯人探査の結果、ビラ撒き犯人容疑者として數名の學生風の男を引致、目下嚴重なる取調べが行はれてゐる

京中生二名 追剝ぎを捕ふ —名前も明さず立去る— 本町署では大感激

五日午後四時頃府內永樂町の赤玉カフエーに下る路地を初音町千田まき子さん（三五）がオペラバックを携帶して通行中、十七、八歳位の朝鮮人が矢庭に同女を突き飛ばし件のオペラバックをかつぱらつてそのまゝフランス領事館方面にむけ逃走したがこれをみてゐたるの襟章をつけた京中生二名がこれを追跡フランス領事館下で格鬪の末これを逮捕し、折柄通りかゝつた本町署員に犯人を引渡し名前も名のらず立去つた、犯人は住所不定李錫烈（一八）といひ餘罪ある見込み、一方では、犯人を逮捕した京中生について本町署では同校に問ひ合せ中だが未だ何人か判明せないが、この勇敢な行爲に對し同署ではいたく感激してゐる

明大氷上選手歸京

【東京電報】全滿各地の遠征を終へた明大スケート部選手の一行は五日午前十時十五分東京驛着列車で元氣旺盛にて歸京した

船員の暴行から 一時上陸を禁止 始末書でやつと解かる

【橫濱電報】米國汽船プレシデントのゼファーソン號は五日午前九時橫濱棧橋に繫留されたが、船客七十三名は橫濱水上署より上陸禁止を命ぜられ稀有の騷ぎが起つた、同船は午前七時頃入港した際、例による旅行券査證のため同署員が船に乘らんとした際、機關士、水夫等は頑強に之を拒み署員を突き飛ばす等の暴行をなした結果、水上署はいたく憤激し日本の國威を侮辱するものとして斷乎たる處置に出でたものであるが、船長ラスター以下は陳謝狼狽して對策を講じ、漸くボルス總領事の斡旋で始末書を認めて諒解なり午前十一時に至り上陸が許可された

愈よけふは— 勇士最後の通過 赤誠溢る市民で埋め盡した 六日京龍兩驛の光景

滿洲に出征する今次大派遣部隊の最後の一部列車は六日午後一時四十分龍山通過の第一軍用列車を先驅として午後八時卅八分京城通過の最終列車をもつて前後五回に亘り京城を通過、一路滿洲へ向ふこととなつた、今次大派遣部隊の最後を迎へて京城、龍山兩驛は午後一時といふにもう五千余名の歡迎者をもつてホームは埋めつくされ、いつも變らぬ京城市民の赤誠を見せた午後一時四十分第一軍用列車が驀進して來るや龍山驛を埋めつくした二千余名の市民は我を忘れて萬歲を連呼、勇士達も市民の萬歲に答へて、午後二時廿分龍山驛、同廿八分京城驛に到着した、こゝもまた萬歲歡呼のどよめき、二千余名の打ちあげる赤誠の歡呼に勇士はたゞ感激して答へた、かくて第一軍用列車は午後二時卅一分京城市民の心を籠めた歡呼裡に晴れの征途へとのぼつた

バス身賣り 第二回の懇談會 けふ午後府で開催

京城府營バス實現に就ての府當局と府會議員との第二回懇談會は六日午後二時より府尹應接室において開かれるが、過般の第一回懇談會では府尹からバス經營の過去現在に亘り詳細に說明して後、買取の餘儀なき事情を縷々陳述、府會議員の諒解を求めた模樣で、けふの二回懇談會においては買取に際しての稍々具體化せる點に就て協議を重ねるものと見られてゐる、なほ六日の懇談會に於ては東大門外府の電車兼用地約一萬坪を京城電氣會社に賣却する件をも附議協議することとなつてゐる

日立モートル
東京丸ノ内 日立製作所
京城府黃金町 京城販賣所

堂々七日特別封切
オールトーキー
忠臣藏 前後篇廿一卷
土橋式松竹フォン全發聲版 松竹樂劇部女生徒出演
非常時日本の現下吾等國民必見の精華篇
散るや高架の朝櫻花吹雪の根の積雪を蹴つて時絶好の寒月照らし十四日四十七義士のエピソードは日本武士道の華とも謳はれ武士道の發露ともなる絢爛たる歷史繪卷
オール松竹顔見世映畫
原作・監督 衣笠貞之助
報國的映畫の記念塔
劇壇蒲田下加茂右太プロ大合同全員總出演
晝夜二回開演お早くおいで下さい
御婦人子供樣は晝間がお樂です
お電話では本局八七三番へ
松竹キネマの……
大正館

髮洗ひは花王シャンプー時代！

内科一般 特ニ 呼吸器、心臟、胃腸、血壓、諸病
佐藤内科
院長 醫學博士 佐藤小五郎
京城永樂町二丁目（電車通）電話本局二八四八番

朝鮮總督府遞信局 海員養成所 生徒募集
入學案內要二錢郵券
試驗地 鎭海本所、京城、木浦、鎭南浦、新義州、元山、清津

▲一六二百圓 五六千圓▲娛樂的金儲け！
無代進呈 競馬成金術
東京市牛込區河田町 富之研究社

飛ぶ程賣れる均一品
日本一の優良と値段の低廉
カタログ進呈
東京日本橋區橫山町二丁目十七 高島屋均一部

癌と胃病
胃がん 子宮がん 食道がん 胃潰瘍 胃酸過多 胃擴張 等

頭痛にノーシン

全鮮酒類品評會最優賞
品質第一酒 鮮產第一酒 賣行第一酒 設備第一酒
鮮鶴
釀造發賣元 株式會社 增田屋商店
仁川府宮町九番地 京城府長谷川町

流感・肺炎・百日せき
即効吸入藥 カンピロン
せきどめ
文獻贈呈
新發見・合理的吸入療法にして通常の吸入器で適宜吸入、たんせきには勿論、熱を下げ、心臟の働きを強め、消炎・殺菌の效あり、一般せきの病に適す
推奬
定價 一圓六十錢 二圓
全國藥店にあり
大阪 道修藥學研究所

藤澤の臟器製強力止血劑
「ビタ」トロムボゲン
喀血
醫學博士 吉田直重氏 治驗の一端に曰く
女子二十三歳肺に直徑二五粍の空洞あり喀血を伴ふ之に一日輸注射一回內服一回を與へしに二三回にして喀血止み其後二週間之を行ふに一回の喀血をも來さず
「喀血、吐血、出血の治療法」（申込次第送呈）
內服用錠劑
●他に皮下注射用・內服用粉末液・撒布用粉末あり
株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町
T27

家庭

結婚生活を破壊したラヂオ
近代版の「エノック・アーデン」

【ニューヨーク發】十九世紀の英國詩人テニスン卿の長詩「エノック・アーデン」を近代版のラヂオで行かうといふいとも變つたローマンス、それは最近ニューヨークの大審院に提起された結婚解消の訴訟から明るみに出た事實だが物語りの主人公はブルックリンの商人ジョン・テー・マルホランド氏、長年つれ添ふて二人の子供までなした愛妻メリー・マンスフィールド・チルマン・マルホランドと或る夜鄰でラジオを聽いてゐたのである。やがて聞こえて來たのはハッキリしたアナウンサーの聲

「支那において多年宣教師事業に從事し艱難共に苦しめられたスパイダー・チルマン氏を御紹介致します」そしてスパイダー氏はその講演の中で

「私は懺悔せねばならぬ、廿年前私は愛人であつた婦人と結婚し一人の子供もありながらこれを捨て去つたのである。風の便りに聞けば彼女は再婚して子供も出來たとのこと、だが私は彼女の幸福を侮しこれを破壊しようとは思はない」

といつた時にマルホランド夫人の顔は死人のやうに青ざめた、彼女の夫も子供達もその狼狽の様を見逃しはしなかつた。マルホランド氏は探偵を雇つて取調べた結果スパイダー氏こそ曾て彼女と二世を契つた良人であることが判つて遂に裁判に彼女との結婚解消訴訟を提起したワケだ夫人は法廷に於てスパイダー氏が家出した後數年の間その行方を搜したが皆目知れずやがて友人から彼が死んだといふ話を聞き自分はスパイダーがこの世にないものとばかり思つてゐたのであると涙ながらに陳述した。スパイダー氏は改めて離婚訴訟を起し前妻の幸福を保護すると説明したので裁判長は右に對する判決を留保した

忽ち起る指頭の火花 全鮮かるた大會
男子一等は美島氏女子は瀧村孃
五日來青閣で盛會理に終る

全鮮で最大、最高の權威あるかるた會として興味をもつてみられてゐる本社主催第十五回全鮮かるた大會は昨夕刊所報の如く五日午前十一時より本社來青閣において擧行されたが、文字通り全鮮より一流の名手の腕を競ひ參じた大會だけにいよく戰ひに入るや、忽ち火の出るばかりの白熱戰が展開された

まづ第一回戰に逓信の御大門田見君が敗れるなど大番狂せの盛況が展げられる番狂せがあつて會場の周圍に觀戰する觀衆の血を湧かせば選手も敵して指頭の閃めきも物凄く本大會ならではみられぬすばらしい迫力のシーンを出現せしめ、たゞ上田氏の明朗の朗吟に沓へる紙牌の飛ぶ中に大會氣分はますます高潮されて行つた

かくて第三回戰を午後五時四十分第四回戰を八時三十分とすゝみ十一時十分には秋風の美島、川島の兩雄に嫩の鋭鋒足立、逓の闘士前田の四君で準決勝戰が行はれ大接戰の結果、美島、前田の兩君勝ち殘り午前一時廿分、王座を爭ふ決勝戰に入り熱闘一時間十五分、美島君鮮やかに神技を示して最後の勝利をあげ榮ある優勝旗を獲得二等以下は豫報で左の如く決定、網田本社主筆よりおのく賞品を授與され二時五十八分盛況裡に大會の幕を閉じた

第二回戰つゞき

勝	負
川崎(嫩)	和田(秋風)
石上(秋風)	白川(美聲)
原(隣)	小川(小倉山)
日高(秋風)	森山(嫩)
久留(嫩)	若松(無所屬)
黒澤(逓)	長田(秋風)
前田(逓)	鬼塚(秋風)
森田(秋風)	大島(逓)

この回の好取組は石上對小川、隈對小川は共に前者が壓倒的に勝ち前田對鬼塚は終始接戰を演じて前田に凱歌が揚る

三回戰

勝	負
前田(逓)	森田(秋風)
美島(秋風)	西崎(逓)
松島(秋風)	川崎(嫩)
川島(秋風)	久留(嫩)
秋山(嫩)	石上(秋風)
日高(秋風)	森山(嫩)
松本(嫩)	原(隣)
足立(嫩)	黒澤(逓)

第四回戰

勝	負
足立(嫩)	松島(秋風)
前田(逓)	日高(秋風)
美島(秋風)	松本(嫩)
川島(秋風)	秋山(嫩)

午後八時四十分より始まりし第四回戰は、幸不幸、大、小を問はず落つべき人々の落ちた粒選りの君こそ今日の榮冠を同じ思ひの競ふ人である約一時間にして秋風の中堅松島君は嫩の足立君に『須波根』にて、續いて同日高君も逓の前田君に止めを刺され、逓米の雅將嫩の松本君も秋風の老將美島君に最初より壓迫されつゝよく力戰したるも及ばずして戰死した本回での白眉は嫩秋山對秋風川島の一戰にして始め川島君壓迫されしも五時間田見君を倒せし連勝の意氣はセームに漕ぎ付け一進一退しつゝ最後に續稼をして手に汗を握らしむる熱闘を續け遂に老將斯界に鳴る秋山君の自擁をして完全に沈默せしめた

準決勝戰

美島(秋風)—足立(嫩)
前田(逓)—川島(秋風)

榮冠へ！榮冠へ！各選手の意氣はイヤが上にも燃えて午後十一時十分に準決勝戰は始まる。美島(秋風)は足立(嫩)を、前田(逓)は川島(秋風)を初頭より壓迫しつゝ進行し終始双方の持札は美島十三足立十七・前田十四川島十六かくて、美技接戰は續けられたるが美島君の今日の鋒鋩には流石の手練も押されて斯界の第一人者たる足立君も無念や切りまくられ四枚を殘し『千早振る』にて破れ殘る川島君も力戰に力戰を重ね一度はセームにまで接近したるも及ばずして五枚を殘し『あさしふ』にて前田君を優勝戰へ送つたるが川島足立の敗因は兩者共お手附過多にあつた

優勝戰

美島(秋風)—前田(逓)

かるた取るほどの者の、まして選手の誰もが狙むとしていたり優き晴れの優勝戰に選勝の旗印高く各自會員よりの激勵の言葉を後に前田(逓)美島(秋風)の緊張の決戰は午前一時三十分一聲と共に上田氏の朗讀によりてはじまつたるが美島君の手腕のさえは歩前田を壓迫し初め攻勢的態度を見せて進みしが終局に近づき前田君『時過ぎて』にダブつてより斷然攻勢に轉じ更に前田君の御手つきに乘じ一押にほうむらむとせしもさすがは前田君容易に屈せず防戰これ力めしも大勢は如何ともなし得ず遂にかゞやく優勝の榮冠は鋭かに秋風會美島君によりて勝ち得られた因みに優勝戰における美島君の秋風、百敗、須波根、前田の浪花江、君がため月みれば、は觀衆をして感嘆の聲を發せしめ斯に美技の名を辱めざるものがあつた

優勝　美島　政市君(秋風)
二等　前田　正之君(逓)
三等　川島　朝三君(秋風)
四等　足立　勝次君(嫩)
五等　松本　正儀君(同)
六等　秋山　駒夫君(同)
七等　松島　巴朝君(秋風)
八等　日高　貫君(同)
九等　川崎徳三郎君(嫩)
十等　黒澤　唯詩君(逓)
十一等　森田　茂人君(秋風)
十二等　西崎　五郎君(逓)
十三等　石上　田國君(秋風)
十四等　杉原　正春君(嫩)
十五等　久留　正三君(嫩)
十六等　原越　浩吉君(隣)

婦人部の大會は男子部の第四回戰と同時に午後八時より開始選手四名でリーグ戰を行つたが、若い女性が堂々男子に伍して指の捌きも巧みに進撃してゆくところ衆目をひき人氣を呼んだ、一ラウンドは萩森孃調子よく斷然前年度優勝牛越孃をやぶり、瀧村孃もまた國安孃をリード二ラウンドに入つても牛越孃依然低調で瀧村孃に名を成さしめ萩森孃もまた國安孃に連敗して三ラウンドにおいて瀧村孃との對戰に入つて萩森孃鋭鋒押され結局六枚を殘して男子部と同様秋風の瀧村孃が優勝杯をかち得たは意外にも牛越孃は第三位となつた

	勝	負
一ラウンド	萩森(嫩)	牛越(千早)
	瀧村(秋風)	國安(嫩)
二ラウンド	瀧村	萩森
	國安	牛越
三ラウンド	瀧村	萩森
	牛越	國安

一等　瀧村宮貴子孃(秋風)
二等　萩森ウメヨ孃(嫩)
三等　國安ムツ子孃(千早)
四等　牛越喜久子孃(同)

(寫眞は上一等美島氏、二等前田氏、下一等瀧村孃、二等萩森孃)

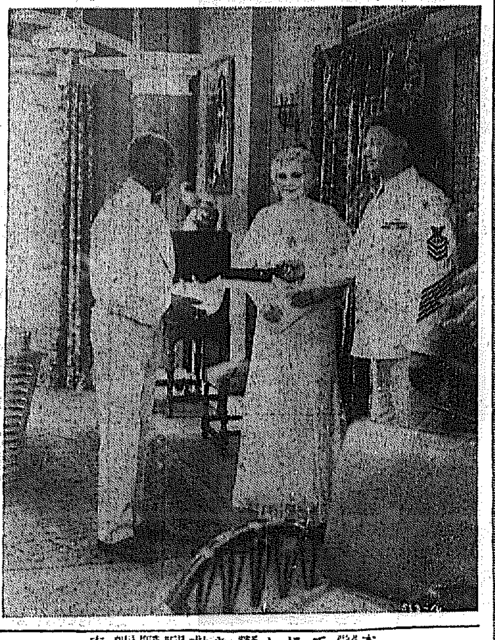
大會雜觀

逓會の御大、門田見君は大會の前々夜、川島君と戰つて敗れた夢をみたが、偶然第一回戰に川島君と對戰することになつたので戰前『あなたに負けた夢をみました』と川島君に話したところ『それは逆夢といふものでせう』といはれやゝ氣分を直して競技に入つた、しかるに果然結果は夢が實現して意外にも敗退し『正夢とはどうしたことか……』天を仰いで嘆じた——これは門田君の直接話したことです

◇

もの七十に垂んとするお婆さんが朝から熱心に觀戰して人目をひいてゐたが、競技もいよく佳境に入つた第三回戰の途中、ヨボく競技場內に入り込み傍に散つてゐた札を見入つてゐたそのトタン、『足見きの……』との讀札にバタくと怨ちながく(?)しを……引き摑み萬場の人々をアッといはせた、テモ熱心なお婆さんではある

『太平洋爆擊隊』に 團體觀賞の便を計る



『太平洋爆擊隊』上映の組合はるや團成社に於いては且つてない驚異的な觀衆の雜沓と驚異ぶりを見せ殊に當日の自動車でぎつしり詰めかけた程で如きは本府、遞信部長級を初め軍部方面及び各學校長迄で勤務は異常の盛況を呈した程であるが、同館では連夜二回興行の外に學生の便を計り團體觀賞の便を計る事となつたからどしく申込まれたいと

櫻吹雪の武士道を語る
名篇忠臣藏愈明七日より封切

本社後援の下に今二月七日より堂々特別封切春季特別大興行として大正館へ待望の豪華版忠臣藏遂に來る、期待久しく決定版オールトーキー忠臣藏は遂に半島最初の光榮ある封切の日は遂に來た、松竹キネマ超特作劃期的巨篇臨で土橋式松竹フォン第五回時代劇全發聲版原作松竹白井次郎指揮は、伊奏指揮劇撰八、作曲撰擇曲伴奏正一郎、製作劇團大谷竹次郎大森邦峰衣裳松竹衣裳部考證監修吉川觀方、錦着士衛武夫、原作脚色重監督衣笠貞之助、キヤラメラ松山公平、前後篇全十一卷劇壁浦田、下加茂、右太プロ大合同で出演者は上山草人、阪東壽三郎、林長二郎、市川右太衛門、空前の顔合せそれに坂東好太郎、尾上榮五郎、高田浩吉、阪東壽之助、中村吉松、志賀靖郎、風間宗六、小泉嘉輔、實川正三郎、飯塚敏子、浦波須磨子、千早晶子、井上久榮、大林梅子、河上君榮、藤野秀夫、岩田祐吉、齋藤達雄、岡讓二、結城一朗、小林十九二、田中絹代、川崎弘子、岡田嘉子、川田芳子、八雲惠美子、特別出演松竹樂劇部女生徒全員散るや萬朶の血櫻、花吹雪陸總好の十四日雲月滿し四十七傑の殉血の物語りは日本武士道の精神とも謳はれ國寶ともなる、茲に巨大篇オールトーキー忠臣藏の完成、正に燦然たる映畫報國の勝利を誇る大記念塔であらう、晝夜二回開演、御婦人お子供様達は晝間を御利用下さい

松竹『忠臣藏』 名篇大波紋を起す

初春の半島映畫界にヒットを放つ同館の松竹オールトーキー『忠臣藏』は、いよく明七日から一週間、晝夜二回に亘つて大正館で封切公開されることになつた、本映畫の持つすばらしい魅力はかつて同映畫が京阪で公開されたさいの爆發的な人氣のうちに終始したことを以て容易にうなづけやう、待望の名篇、朗かな豪華版として京城全市に波紋を投ずることだらう

五味國男一行 龍山劇場上演

現代劇乃木劇に於て大好評裡に朝日座を打上げた五味國男一座の全藝は再び見られないものであるといふので七日より龍山劇場に於て三日間有志の斡旋にてより賑々しく開演する事となつた

洋食の正式な食べ方と社交
文化人として是非知らねばならぬ事

洋食の食べ方といつても、これを細かくいひ立てれば限りありませんが、大體食卓につく時は椅子の左側から這入つて、成るべく深く腰を下します。胸と食卓の間隔は握拳一つ這入る位が丁度よいので、上體は眞直に、食事中も出來るだけ俯向かないやうにします。

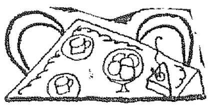
ナフキンは給仕人が料理を配り始めた時につけますが、胸から上に出さぬやう一寸襟に挾んで膝の上におきます

卓上には前方に果物用のナイフ、左右に食事用のフォークとナイフが置いてありますから、一番外側から順次に用ひます、スープが出てから、左手を皿にかけ、向ふ側へ皿を傾けて手前の方からすくひながら音を立てぬやうに飲みます。パンは左側にあるのが自分のですから、スープが出てからたべはじめます。パンはナイフで切つたり歯でちぎつたりするのは禁物で、必ず手でちぎつてバターをつけます。バターナイフがない場合は果物用の小さいナイフでバターをつけます。ナイフやフォークはすべて食用中に手を休める時は皿の上にのせておきます、使用中でもなるべく音を立てぬやう注意し、終つたらナイフの刃を手前に向けフォークは仰向けにして揃へて皿の上に斜におきます。乳も盛る時はその皿に添へてあるスプーンを右手に、フォークを左手に持ち、スプーンでしやくつてフォークで押へるやうに取りますが慣れぬ人は給仕人に分けて貰ひます、果物の付付きものは手を使つても差支ありませんが、婦人はやはり成るべくフォークとナイフで切つて召上ります

ポリドール蓄音機 卅五號新普及號

日本ポリドール蓄音器商會では今回三十五號新普及號(三十五圓)を發賣したが同器は聲數、音色其他あらゆる點に於て從來品の缺を補ひ一般ファンから好評を博されて居る

東京便り(下) 一記者



夜の町はダンスホールへ賑いて居る。ダンスホールと言へばフロリダと帝都座が代表的なもので銀座ホールその他數十ヶ所ある、そのうち帝都座舞踏場と銀座ダンスホールをのぞいた、帝都の方は觀料の夕を催してゐた、チケット十枚金二圓、入場料金五十錢位だけなら金五十錢でよい譯です、ホールの廣さは三百名位收容出來やう、正面のステージと二階の二ヶ所に音樂部がありそれが交互にチヤズを奏でる。電氣仕掛で正面の壁に『トロット』『ワルツ』と言つた花文字が映し出される。ダンサーは七、八十名居た、純選なダンサーが、さてダンスの本質的檢討になりますが、その方では踏ん門外漢の記者です、が大した踊りではない、インチキが多いと言ひたい。

パアートナーを抱きすくめるやうにし姿勢が悪いしステップも小刻みで、どうもケチ臭いし、これはと思ふテクニックも發見出來なかつた。

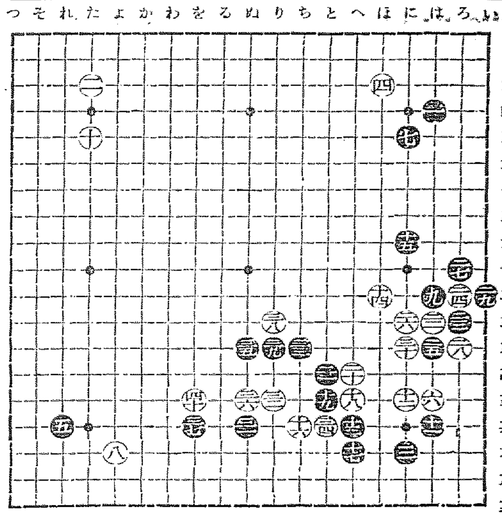
婦人客も相當あつたが、それが羽織を着たまゝだつたり、オーバーを着たまゝだつたり、帝都のソシアル・ダンスもこれでは情けないかやうな狀態ではダンスが外道視されるのも無理はない、ミューヂック運動としてなら今少しく快調な欠らかなところがなければならず、社交的になら紳士と淑女が踊ると言ふ禮儀作法が前提にならなくてはならぬ、本格的に享樂のみを求めるのであつたらダンス亡國論に賛成する……などと少し言ひすぎたかね

今日のメモ

◇浸し物 材料——三つ葉、醤油、味淋、味の素、海苔 拵へ方——三つ葉を湯に通して冷して器に盛り分け醤油に味の素と萬上味淋の煮切つたのを注ぎ混せたのを上からかけ、淺草海苔を焼いて細かに切つたのを上にかけます

本社特選 圍碁對局(一)

互先　紫山文吾(三段)
先番　蒲原繁治(三段)



廿一	とノ十四
廿二	はノ十二
廿三	ろノ十二
廿四	ろノ十一
廿五	はノ十三
廿六	にノ十二
廿七	ろノ十
廿八	ろノ十三
廿九	いノ十一
卅	にノ十三
卅一	ぬノ十六
卅二	りノ十五
卅三	ちノ十三
卅四	とノ十六
卅五	ぬノ十三
卅六	ぬノ十五
卅七	をノ十六
卅八	りノ十二
卅九	りノ十三
四十	をノ十五

對局者の感想

白曰く　三〇は打たずして直ちに三四に斷るのでした次に黑三二なれば(ぬノ十七)でよいと思ひます

黑曰く　三一に打てゝは變な形だと思ひましたが六も時期が早かつた只三六に押さねばなりません黑三八三九に飛ばしては非常な惡にいたしました

醫・學・知・識
感冒の原因

俗に風邪に罹るといふのは一體何に原因するかといふ事はあまり知られてゐないが、風邪、即ち感冒にはどうして罹るかといふと矢張りこの原因は黴菌の作用によるのであります。

即ち、寒い風に會つたり、冷い空氣を吸つたりすると咽喉や氣管の粘膜が收縮して、その部分の血行が惡くなります。血管は黴菌を撲分を供給する大切な役目をして居るが、血行がわるくなると、その部分の抵抗が弱くなる。そこへ黴菌が附着して繁殖し、この黴菌の毒素の爲めに發熱したり頭痛を覺えたりするのであります。

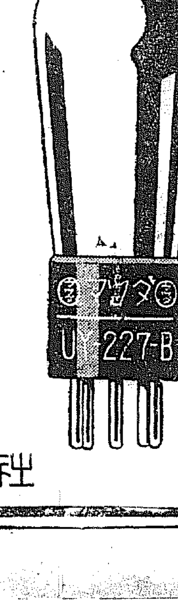
この黴菌には種類が多くカタール性球菌、葡萄の化膿菌、肺炎菌、肺炎桿菌や、インフルエンザ菌等があります。インフルエンザ菌は悪性の感冒として知られてゐます。

感冒に罹つたら先づ身體を暖くして、早速『トラシン』を服用することです。『トラシン』は醫學博士山口勝太先生が多年の臨床實驗を土臺とし、苦心研究の末創製された最新感冒藥として知られて居りますが、この『トラシン』の特長は、今までどんな感冒藥にもなかつた偉大なる殺菌藥ガヤシンを含有し、この外何れも治療作用の優秀なコフェイン、フェナセチン、プローム カンフル、ピラミドン等の高貴藥を配合し、殺菌作用及び強心、頭痛を去り、咳を止め、痰を切る等の諸作用を併有して居る事であります。

感冒にかゝつたら何を措いても『トラシン』を御用ひ下さい。

『トラシン』は全國各地藥店にあります。

最良最進
マツダ眞空管は
一流受信機にのみ使用せらる

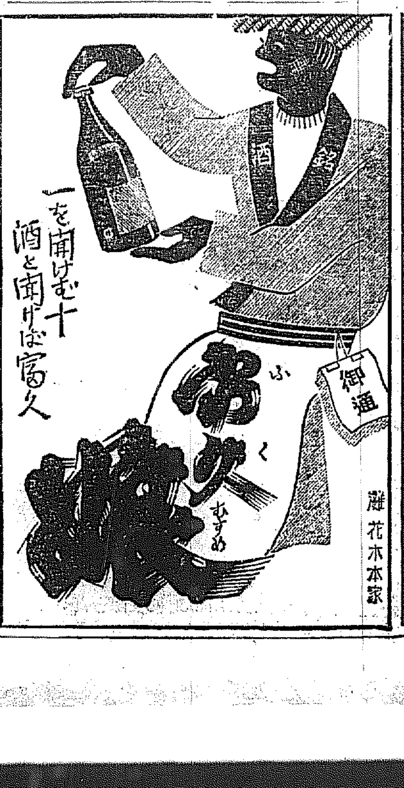


オリオン　コンドル
ナナオラ　ツバメ
テレビアン　サンダー
エデン　ナショナル
ヘルメス　ビーナス
シャープダイン　ハドソン
シンガー　コンサート

川崎市
東京電氣株式會社

●頭痛はノーシン……一服で充分です●

草花進呈　草花おすきの方へ春まき草花種子十二種入無代進呈●郵券二錢封入申込あれ●東京神田小川町二丁目中西種苗　花の會



萬壽燒製造所元祖　京城太平通一ノ一三　電話光化門一五六八　小松商會

眼科 耳鼻咽喉科　荒川醫院　京城本町二丁目(明治館東側)　荒川正雄　電話本局一五三四番

高級銘酒　瓢正宗　仁川 豊田酒造場

アダリン
世界的に優秀なる
催眠鎮靜劑

(0.5g) 3錠 ¥1.40
(〃) 10〃 ¥0.60
Adalin Tabletten
BAYER
バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社
神戸局私書函第一〇七番
AD 182 b

支那輸出杜絶で 紅蔘が滯貨の山

持て餘す八萬斤價格五百萬圓

頭痛鉢卷の專賣當局

支那を唯一の輸出相手方としてゐる專賣局の紅蔘は一昨年來の事變に妨られて輸出杜絶の狀態に陥り一手販賣先たる三井物產でも現在の滯貨八萬斤價格約五百萬圓に及び八年度に製出される四萬斤を如何にすべきか來る八月の三井との契約期までに何とか具體的な措置し條件を決定せねばならず專賣當局も頭痛鉢卷の態である專賣局では現在の滯貨と今後の需要狀態を熟知し今年度から人蔘の耕作區域を縮少するのではないかといはれてゐる。

滯貨だとの悲觀も起つて來る譯だが事實生產者側も相當利益を得るのだから止むを得ないと思ふ

水蔘收納實績

專賣局開城出張所昭和七年度人蔘收納成績は採掘坪數六六五五の九〇坪、收納斤數一六五、一七二斤、水蔘賠償金額一、三六〇、五九八圓にして前年度に比し採掘坪數に於て一、八四七坪、收納斤數に於て三、三三〇斤、賠償金に於て四一、二七一圓のいづれも増加を示した

滿洲進出の抱負を語る

平壤工場の視察を終へて 日糖常務藤山愛一郎氏談

財界の巨頭藤山雷太氏の息として實業界に雄飛しつゝある藤山愛一郎氏は今回大日本製糖常務取締役就任の挨拶のため來鮮平壤工場を視察六日夜急行で歸任したが、朝鮮ホテルに於て平壤工場並に之に關聯して滿洲方面への抱負を語つた

今度の來鮮は常務取締役就任挨拶以外に何物もなく、隨つて工場の擴張と云つた事も考へてゐない、しかし今後の滿洲に對しては多少考へないでもない。現在平壤工場に門司の神戶工場から輸出してゐる砂糖は年額約六十萬俵で滿洲の需要百萬石と見て約六割を供給してゐる。平壤工場は鮮內でのビート栽培を止めた爲現在以上の生產能力は設備し難いが、門司の生產品を大連經由で輸出して一向差支へない。ただ滿洲で品質の相似せぬ關係から不統一からの直接を望んでゐるのは事實だ。將來滿洲に工場を設置すると云ふ事も考へられるが滿洲農業に適するビートの栽培が可能であるかどうかが疑つてゐる。一方日滿經濟提携が論議化せねば今後の計畫も出來ない目下滿洲國への貿易が途絶してゐる關係もあり、滿洲國へ進出する事は非常に面白い事だ。三井物產と外一ヶ所に代理店が置いてあるのみだが、出張所とか支店を置くといふ事も今後の狀勢如何だ

洗濯石鹸の統制組合

三月一日から統制を實施す

洗濯石鹸製造業者は連合會を組織し四國、九州製造業者の二年間の協定であるが、五日協議會において全鮮洗濯石鹸統制組合を創設することゝなり、生産の協定並に販賣値の協定を行ふことゝなつた、なほ全鮮統制は三月一日からであると

ヤホの三支所を除外の豫定である、關高の金融組合はこの際、組織での他にも設立を加へるはずである。寄も出來てゐるやうである

海苔統制は絶對必要

穗積殖產局長談

本府の產業統制方針に基づく海苔販賣統制問題に關し資本家側から一部に批難の聲も相當にあるとて、統制は理論上また實際に極めて必要且つ適切なことであり右について穗積殖產局長は左の如く語る

朝鮮の海苔は漸次內地方面で聲價を高め生產額も增收に漸じて取つてかわらうとする勢ひである、が何分にも自由取引に任せて置いたのでは製品の統一もなく自然價格を叩かれるといふなつて生產者としても非常な不利がある現に朝鮮海苔は比較的市價が安いそこで統制の必要を生じて來る譯だが販賣統制をやるとなると小資本家では困り相當大きな資本家にやらせなければその實績が揚がらないそこに資本家

京城糸物商組合結成

五日發會式舉行

京城府內糸物商組合從來同業者間に組織されてゐた京城糸物商組合は漸く組成の機熟し五日京城ホテルに於て發會式を擧ぐるに至つたが、同組合は全京城の綿糸、毛系綿糸、加工品など二十數店により組織され府內共同購入を主眼とし、從來の統制は從來に於ける業者間の競爭、價格の統制、デパートに對する小賣商の競爭、年々増大しゆく鮮內需要に對する販賣を目標とし會長には岡本三萬氏選ばれた、なほ同組合は滿洲カタン系が選擧された

滿洲金組新設

大綱既に決定

滿洲における朝鮮人金融組合の増設は五ヶ所と決定し設置計畫吉林、ハルピン、營口の三ヶ所に決定してゐるがなほこの外に間島に二ヶ所新設、間島に組織…

恒例米座談會

米界前途

本年は頗る多事多難

二日仁穀會議室で (下)

松浪氏 此の四點からは何所も地方價が好く賣つて來るさうです

辻川氏 私が今月中の高値二十三圓三十錢安値二十一圓九十錢と豫想した理由は大體買い材料は一通り織込み此の上大きな下げはないと見るのと本格的に直るには時期が尙早であることから此邊二圓三、四十錢の大幅保合と云ふ觀察からである

本村氏 私は高値から二圓五十錢位を見て居る

三戸氏 外交問題は既に織込でゐるので私は最早大した影響はないものと見て居る殊に政府が籾の買上げをやる事はそれ丈け市場への出廻りが減ずるわけで現に正米は新券の高値から二圓五十錢以上下げて居るのに觀は僅か三兩釜に過ぎないのは政府の買上げが響いて居るものと思ふ

三戸氏 內地に質約して居る米を金利倉敷料は負擔するから暫らく仁川で保管して賣ひたいと云ふ者がある事から見ると內地では館程在米が多くさうして鮮米は欄外の爲め貿行きが香しくないものと思はれる

河村氏 朝鮮米の賣行き不良は政府の地下米等に依るもので ある

福島氏 內地の農家は朝鮮のやうに窮情んではないやうです

今井氏 內地はどこの農家が

小餘ではは若干直つた平値押しで强間になつて見たが內地の在米がダン〳〵減へ鮮米の賣行きが振はないので未だ直れないと見て又方針を變つたわけである

本村氏 私は數量の如何に拘らず二月一杯をやつて居るやうです鮮米の買上げが五十萬石に達しない時は何三月も四月も繼續するでしようか

今井氏 政府は豫定の數量が集らなくも二月一杯で買上げを打切ると二月以降は却つて反動安を出現する事になりはすまいか

本村氏 皆さんの意向を綜合して見ますと大體此邊は底入れと觀て居る方が多いやうです本日はこれで止めて置きますと六時散會した

尙今月中の最高最低に對する豫想投票は左の通りである

最高二四、八〇 平均二三、八〇

最低二一、二九 平均二一、七三

滿洲國進出を目指し

鮮材關稅引下運動

近く朝鮮商議が本府に陳情

新義州商議では滿洲國にありてはいよ〳〵新年度四月より鐵道、道路、諸建築その他各部門に亘り新文化國建設のため諸工事に取かゝることゝなつたが、現在は交通網不備のため滿洲內生產材を以てその需要は到底賄しきれぬことは明かなので久しく不況に悩んで來た鮮內木材界では正しく絶好の機會が來たれりと鮮材の滿洲進出に必要なる努力を拂ひつゝあるものであるが、鮮滿國境行木材關稅は從價稅率で南滿も其の現行率は從價に換算して大體輸出價格の三十パーセント以上の關稅率に相當するので、兼ねてより鮮內各方面の

新義州商議案によれば現行從量稅を從價稅とし、現在從價換算のものを五分乃至一割程度に低減されることを要望せんとするものであるが、朝鮮商議聯合會では本問題を北鮮商議聯合會に附議し朝鮮商議聯合會の調査研究の結果(一)現行從量稅を從價(二)稅率は一割五分以內の二點を主眼として要望案を作成する模樣である

商議會に於ては本問題及北滿道路建設問題に關し朝鮮商議聯合會に陳情する事となりたるも、間題の性につき首相仁川聯議當局に新商議當局と協議したが、常議員會に於て成案を決定し滿洲國當局に折衝する外滿洲國當局に陳情することゝなる手筈である

度量衡制度改正

公布は年度末の見込み

メートル法實施に先立つて

メートル法の實施期は內地は昭和九年度朝鮮は之より一年遲れ昭和十一年度より實施されるが、米法の實施を前にして朝鮮の度量衡制度の充實をはかる必要あり、現行度量衡規に改正を加へるが一部經濟の發達を要するので改正府令の公布は年度末となる見込、改正の要點は

一、小賣人の配置を適正にし、業務の平均する

一、小賣人の數を増加す

一、委託販賣制度の撤廢納付金は數量に應じて行ふことゝし販賣代金のこげつきを防ぐ

一、販賣價格を合理的ならしむること

籾の買上は限定せぬ

柴田農林技師談

政府の朝鮮籾の買上げ多摩錦、愛國、銀坊主、龜の尾の三種に限定してゐるため大鮮生產の銀坊主の買上要望が頻りである右につき柴田農林技師は曰く

必ずしも三種以外は絕對排斥するといふわけではない一般の要望が強ければ擴張可能であるが中何貨上の第四回迄は公示したから仕方はない若々は銘柄より品質を主としてゐるので品質さへよければ買上は出來る唯料はその買上分の受渡しに非常の手數を要するので限りある定員では大量の籾の受渡の結末には非常に困るのと大雜〳〵と云ふて大農のものゝ買上げ小生產者のものを買へぬとなると又そこに考へねばならぬ點があるとも思ふ てゐる

鮮米買上値依然不公示

內地の內地米買上は買上米値と買上數量を公示してゐるが朝鮮出張所では從來の如く依然として買上値のみを發表し買上不均値は種々の關係上發表せぬとの事であるが買上相場に手心を加へるためかといはれてゐる

本府管理下の北鮮商銀

取付け騷ぎなどはあるまい

更に本府員を增派す

西崎理財課長は語る

北鮮商業銀行の預金は僅少であり、內容は充實してゐるし預金主は事件の眞相に通じてゐるから、預金の取付を喰ふやうなことはない、重役の處置に就いては目下道當局と善後策を講じつゝあるから近く解決されやうと思ふ、本府としては事件發生と同時に重役を移さず監督權を發動し、本府の管理下に業務を執行中であるに至つた北鮮商業銀行の預金取付を見るに至つたが、右に關し西崎理財課長は語る

り、當分川島屬を常會はしめ更に今回中に與村事務官を出張せしめ、情況を視察かたぐ善後策を講ずる筈である

北鮮商業重役改選

無効と斷定さる

北鮮商業銀行の重役改選は無効と決定した模樣である、豫て期間を置かねでも株主總會が全株主の總意で決議したものは有効であるがそうとは認められない、又委任狀あが發表された總會附議事項のみに

朝鐵の自動車關心

當分手控へ方針

朝鮮鐵道では補助金問題の未解決と地方鐵道未敷地から見て有望なる鐵道路のないため鐵道より自動車に力を入れることになり、この噂價および運貨を聯(？)…が昨年幾度鐵道によりガソリン…よび自動車經に部分品の經費によりてその技術に變更を見たので當分經濟に自動車經營に對する經營に手を控る方針を持するとれげ、これ又勿論無謀である

インフレ景氣解消反映

鐵道一月中收入減少す

インフレ景氣の波に乘つて鐵道局の收入も非常に好調を示してゐたが一月下旬の收入狀況は經濟においても前年同期に比し十三萬二千四百七十圓の減少を示したその內譯左の如し

		前年比
旅客人員	四〇・三八	一五〇三
手小荷物キロ	〇九七九〇〇	五二〇
荷物キロ	六〇四〇・三三〇	四四四〇
この金額		
旅客收入	九八・四四一	四八・一九〇
荷物收入	四四・三八・二六	四四〇・二二
收入計	九八九、七九八	
本年累計	一八、〇九七、四四一	
前年比增	一、〇九七、四四九	

(旅客收入總計は前年より一、〇九七、四四九圓の收入減を示し)たるは一月下旬において收入減を示したるは鐵道用の荷物出廻りの減少したためである

問題にならぬ爲替管理法

朝鮮實施影響

爲替管理の朝鮮實施は資本逃避防止令の施行が現に存在する點より見て當然とされてゐるが大體朝鮮の對外貿易は內地を通じて行はれ其の影響の直接影響は殆んどなく又財界として憂慮でない唯在鮮外人の貿易利用位にすぎぬからその施行が危ぶまれた問題でないといはれてゐる

株式雜觀

軟材蝟集して頭重の氣配

後場軟調を辿る

前場 聯盟總會の決定と云ふ惡材料を無視し米財界は不味なるも押目買氣强勢たるものあり取地の一齊上放れを好感して朝新三六圓五と一圓高新東一〇圓〇五と鮮銀九六圓四と一圓高日產九六圓四と一圓二圓ノ不變の鐘紡…朝新は六圓と六圓五〇の賣合にも伸び惱み結局朝新六圓と安直しと安値引き朝東一〇圓と止め東新八四圓大新九圓七〇日產所四圓と安値引きを面した

後場 商品界の低迷に便乘して又賣り氣味に朝新三五圓九と前場より四三圓安朝新一〇九圓丁と七安東新一八七四圓丁と七安日產九二圓四と八安と一齊に軟化し安取のみ十圓三と不變アト一高一低の競合に氣配は次第に軟化してゐた

期日は至極の氣迷ひに人氣は盛々於て上放れの寄付を削いて支へる程の旨りもなく圖內は期る閑散を極して日先の豫想する仕手は期終了して日先の差は次第に增加の傾向を示した

▲證據備は次第に政府に於て對する買方は大鎗の五圓六東新六東七と內地株では可なり平均されたが▲地場の朝新は五圓八朝取は一圓半新は三圓九十錢と中外に漸次とは一對九となつて居り東京新はいの一圓五鏈七と東新ざ取は夾した日なへ▲貿易の反對と新入の思ふ朝鮮は後に漸次とある。賣は自の東新▲…思ふ朝鮮は…に推合し値が…

…東新一圓四錢を…の差行可能となく…新は…▲目先…にはへ▲見通しと…

前場 聯盟總會の惡材料を…〔判讀困難〕

變革期に直面

朝日…聯盟不安、米國惡化、通行制度長期を前に一般の出來高は減ずるの…大體その他の直接もしくは市中の惡材料…

骨硬き朝新

新大手の出現に朝新は依然强硬を示し…

期米雜觀

見透し付かず

氣乘薄閑散

正米出廻り薄し

前場 今朝は阪地の小高き移行にも大勢は上げ氣分のまゝ仁川は前日と同値中心の小動きで一般に模樣見の氣分強く期米の…

後場 株式の軟化に伴ひ…新米先物は前場に引續き…

前場ザラバ

朝新	三六・五	(寄)六・二六	六・二	六・四	六・六	六・四	六・三
	六・二	六・二	六・三				
鮮取	七・五	九・(寄)六	六・〇	六			
大新	一〇〇	一〇・九	(寄)一〇・〇	一〇・〇	九・八	九・七	
東新	一八九・二	(寄)九・二	八・九	八・八	八・八	九・〇	八・四
安取	一〇・〇三	〇・三(引)					
日產	九六・四	(寄)四・二	(引)				

底値鍛練

日先の情勢から見ると問題の國際聯盟の成行きはどうなるか分らないので閉じから出る手掛りもないが然し米相場からみると今金に直れない迄でも政府の買上げ數量が下げるにも下げられない立場に置かれて居り又先限に對する取組關係に見ると強み込むのは一般に底を見據ぬ模樣にかかつて居る

疑心暗鬼不去

脫退織込後

聯盟は依然不安に閉ざされてゐるがドラモンド氏の妥協試案が我が外務省の容認を得る範圍內にありとされて…

出廻り渉し

目下產地の市況は付き五十仁川港への出廻りも…以下判讀困難

仁川在庫激增

去る四日現在の仁川在米高は玄米三萬六千石十七叺七叺で前週に比し二萬〇七百七十九叺の激增であるがこれは政府の買上げ米が搬入されて居る結果で商人持の米は政府の思惑と相持合せる傾向を見せて…

聯盟解決待ち

此の保合ひ相場が何れに分岐するかは仕手筋の聯盟の成行きを重視せ…

五日の日曜を利用して產地の情況を視察して見ると京釜線では同所驛も新米や籾の出廻りは到つて鈍く…

保合ひ續行

物が漸くなく仮りに政府の買上げに應ずべく貨出す者は殆んどなき有樣であつた

當面の材料として注目されて居るのは國際聯盟の成行きと鮮米買收高の如何であるが此の內國際聯盟は日本が九歩九厘まで脫退すべきものとしてその氣分は既に一通り織込んで居るものである…

大阪市中在米

大阪市中在米六日現在は三百七十四萬七千十七俵と前日の在米に比較して一萬二千九百二俵の增加なり

東京深川在米

東京深川在米六日現在は百二十四萬二千七百六十七俵と前日の在米に比較して六千三百八俵の減少である

朝取期米本玉表

當限賣方	丸ウ四、五〇〇	丸マ二〇〇	金メ六〇〇
同 買方	丸富一、七〇〇	金太一五〇〇	金メ七〇〇 金富三〇〇 丸星二、一〇〇
中限賣方	丸ウ三、一〇〇	金太一三、八〇〇	丸大一〇〇 丸玉一〇〇 丸マ四〇〇 金メ七、三〇〇
同 買方	丸富六、七〇〇	丸ス七九〇〇	丸マ二〇〇 金メ三、〇〇〇 丸星六〇〇 丸星五、四〇〇
先限賣方	丸ウ二、六〇〇	金太三〇〇	丸大五〇〇 金メ一、六〇〇 金益一、一〇〇
同 買方	丸富六、二〇〇	丸ス一、三〇〇	丸玉三〇〇 丸マ八〇〇 丸星三、三〇〇

正米

京城 (閑散)

一等精白米十六圓五十錢鮮白米二十四圓九十錢合格玄米二等二十一圓六十錢四等二十一圓四十錢今籾十八圓二十錢玄米十九圓七十錢八下錢十八圓二十錢鮮上六錢中五錢八下五錢六

堂島前場情報

【西通大阪發電】中ノ谷甲東筋西筋四坂戶筋の賣りに對し東京筋、株式筋地場筋が買つて居た

仁川 (保合)

丸仁保等二十一圓六十錢四等二十一圓六十錢二等白米八十一圓六十五錢改良種五錢九圓五十五錢七圓五十錢何れも四種七十錢豆二十二圓八十四錢不合格米十八圓四十錢五錢七圓五十錢

大豆

龍山一三〇、四五長湍一二〇、三〇連川一二五、二〇鐵原一二五

大邱 (反落)

休日明けと各地期米の上放れを入れたが上値を狙つての實物利喰もあり賣物豐富の折柄も一向人氣氣配に手控へられて結局一二十錢方反落となり玄米三等二十一圓四十錢、四等二十一圓二十錢唱へた

群山 (鈍重)

地場人氣は氣を挽回したが大勢は反落で前場は底堅く押目の今朝各地の玄米を材料に引値にて買方利喰ひがあつて休日明けに地場氣配も又鈍重で三等二十一圓九十五錢四等二十一圓四十錢唱へた

木浦 (漸落)

休日明けの恐れた折柄市況は依然安の不勢を示した折柄相場は質氣も薄く…三等二十一圓丸太四等二十一圓二十錢と唱へた

鎭南浦 (伸悩)

休日明けの各地期米の急反發を受けて入れたが大勢は注文薄に仲び悩み丸十三等二十一圓二十一錢と同中

釜山 (反落)

各地期米の上放れを入れたが休日明けにも拘らず依然として飛び付かず與論氣分の賣りに加へて遂に賣り氣込に反落三等二十一圓八十錢四等二十一圓五十錢と七十錢安の取引があつた

京城證券會社 明治町二 營業案內進呈 南源兵衛 電話本四七三

米期 仁川海岸町 電話一六〇 一六七 孤洲取引店

東軟西硬

東京東新の前引け六圓八十錢を示し後場寄付は六圓九十錢で東軟西硬を示し今日の市場は東株がリードしてゐた感があつた

鮮銀爲替建値

對英 一志二片一六分一三

對米 二二册 七四兩

京城手形交換高

枚數 二、六六一枚

金額 一、八二一、九八四圓七七錢

株式 (六日)

朝取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
朝取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩 / 短期建玉表 / 田辺商 (判讀困難)

大株短期 / 大株長期 / 東京現株 / 東京新東取組 / 東株短期市場 (判讀困難)

期米 (六日)

朝取仁川 / 東京期米 / 大阪期米 / 鮮內各取 (判讀困難)

市況 (六日)

大阪綿絲 / 大阪棉花 / 橫濱生絲 / 大阪砂糖 / 海外經濟電報 (判讀困難)

鐵 銀 帳 尻 / 戰行高 / 正貨準備 / 發行保力 (判讀困難)

的田雙六 〔69〕

長谷川伸

(畫) 藤井清

良平の首 (四)

雙六と聞いて願兵衛は、今の今まで秤りに掛いた顏を、頭ごり留らせた。

『何とござりましたか?』

『この通りだ——雙六といふ奴、不敵とも何とも、畏れ果てた奴だ』

『けふ成程——』

まあ、文言を讀んでみるがよい

『良平とは書いてないが、けふ夕刻までに無事に届らせよとあるであらう——良平のことだ』

『あります。もしそれに迷背する時は、眼醒に誓給ふ書いてござるな』

『さうだ』

『如何なさるご所存でござるか』

『願兵衛はどう考へる』

『で、討つなり捕め取るなりするか』

『その他に良策はない譯かと存じまする』

勝けてゐる良平は、目を動かしたゞけで、何ともいはず、眠みつけてゐた。

『お前が浪人に及んだのは、わしに用事があつてであらう』

『いゝえ、あんたに用はござらぬだ』

『では、だれに用事があつた?』

『あんたの娘どのに』

『娘に? して、それは?』

『孫どのをこゝへ連れてござれ、さも無くては何事もいけぬ』

『あれの父だ、わしは』

『あれの父でもあんたは用でござりますだ』

隠還る光りだけしか映さぬ小屋の中は、良平の顏を薄黑く見せるだけだが、兼て身の慢習ぶ據られてゐる言葉の力ははつきりわかつた。

太刀馬は微笑を頰にうかべた。まるで、親意な客にでも對するや

うな顏つきだ。

『父が娘に取次から——どうだらうなら』

『折角だが斷りますだ』

『雙六はお前を殘して逃げ去つたと見えるが、ちと無情だつたやうだ』

『わし一人で來たのでござりますだ』

『一人でさうであつたか、何として?』

『孫どのにお目にかゝりたうて』

『雙六の使ひだつたのか、それにしては無法な使ひであつた』

『使ひではござりませぬだ』

『お前自身の用か』

『さうでござりますだ』

『娘に會ふて何とする?』

『何ければいひませぬだ』

『とてもこの世では會へまい』

『多分さうだらうと思つてゐますだ』

『首打ち落されると覚悟してゐますだ』

『始めから覺悟してゐますだ』

『さうか』

といふ太刀馬の顏に見るみる殘忍さが盛りあがつた。

ますと

『たれしも考へは似たものだ』

『然らば、今夜から、見張、そのつもりで手配を定めるといたしませう』

『手配の仕方を考へて、後程わしに相談してくれ、足らぬところを補つてやるから』

『心得てござる』

『わしは良平を現出させて詮議をしてみる』

『斬るのは潤ひがいたしませうござる』

『いや、まだ斬りはせぬ』

弼の食事がすんでから太刀馬は庭へ出て、裏手の方に行つた。裏手には二棟ばかり物置小屋があつた。その一つに太刀馬は入つて行つた。

小屋の中には浪人組のうち三人が、縛りあげて轉がしてある良平を張り番してゐた。

浪人組は無言の會釋をした。

『いづれも方にはご苦勞千萬』

いつでも愛想がいゝ太刀馬が、けふは特別によかつた。

『良平。これ良平。わしがわかるか、鹿倉太刀馬だ』

京城日報
朝刊
本紙朝夕共二十頁

文藝春秋

オール讀物

三月號　價五十錢

就職虎の巻
今年は就職難緩和……
就職戰術の秘訣
大木賴母
名取夏司

其他講談・漫畫・實用記事等オール獨特の記事讀物滿載す

オール讀物玉手箱
サア〜お手に取つて御覽下さい!!讀んで面白く見て愉快な特製玉手箱

滿洲國特信
大刀會匪と首斬大尉
本社特派員　平野嶺夫

新國劇上演脚本
前衛警官隊　阿久津源作

幕末秘話　秋風陣ケ峰　子母澤寬
諧謔小說　晴明先生狐征伐　直木三十五
探偵小說　九時の女　橫溝正史
山窩綺談　伊之助小僧　三角寬
日本合戰　賤ケ嶽合戰　菊池寬
奉天會戰　興安嶺　櫻井忠温

新年特別大懸賞當選者發表　詳細は本誌を見よ
戀愛小說　都會の荊棘　北村小松
立志美談　英語五千字が資本金
戀愛小說　僕の妻は女給　岡成志

◇新連載二大長篇小說◇
陰を這ふ影……佐々木味津三
姉妹二筋道……瀨戶英一

本誌特報　第三次共產黨大檢擧!!
先般公判に附せられた大森ギヤング事件の內情暴露!!

東京市麴町區內幸町大阪ビル四階　振替東京一七六〇三番
文藝春秋社

最新化學工業大系

締切愈々迫る
白熱的大歡迎・申込刻々殺到

監修
東京帝國大學教授工學博士　田中芳雄
東京工業大學教授工學博士　松井元太郎
東京帝國大學教授工學博士　厚木勝基
東京帝國大學教授工學博士　龜山直人

豫約募集

化學工業界最高の權威者四博士を監修とし、斯界一流權威者の執筆になる邦語化學工業書の定本たる本大系の此偉大なる內容を見よ。滿天下研究者の熱望せる化學工業各部門の最新の理論と技術に對する各大學及研究所に於ける一切の研究は、悉く茲に解放され盡したといふも過言ではない。而かも講座式出版物と異り、各部門毎に若しくは關係項目を一冊に纏め、縮讀に便してあるから、同一事項が巻を異にして出て來るやうな不便なく、製本は全部クロース上製本としてあるから、其一冊宛は堂々たる單行本として權威あるのみでなく、完成の上は全十五巻八千頁の大化學工業辭典として、燦として光彩を放つに至るべき事を確信する。果然本大系一度發表せらるゝや、業界學界は勿論一般研究者より大量部數の申込み陸續として殺到し、出版界のレコードを破らんとするの盛況である。締切期日は切迫した。速かに申込まれて、悔を千載に貽す勿れ。

卷	內容	執筆者
第一卷	化學工業總論	工學博士 田中芳雄
	工場內測定	工學博士 松井元太郎
	化學工學	工學士 八田四郎次
	工業統制	東大教授 馬場徵治
第二卷	曹達工業	工學博士 松井元太郎
	硫酸工業	工學博士 松井元太郎
	無機工業藥品	工學博士 越智主一郎
第三卷	氣體工業	工學博士 內田俊一
	空中窒素固定工業	工學博士 內田俊一
	人造肥料工業	工學士 庄司務
	電氣化學工業	工學博士 龜山直人
	電池及蓄電池	工學博士 龜山直人
第四卷	金屬及合金工業	工學博士 後藤正治
	光化學工業	理學博士 鈴木?
	火藥工業	東大教授 西松唯一
	化學兵器	理學博士 西澤勇志智
第五卷	陶磁器工業	工學博士 近藤清治
	耐火材料及煉瓦	東大教授 吉岡藤作
	硝子工業	工學博士 田端耕造
	琺瑯鐵器工業	工學博士 內田十四治
	セメント及漆喰類	東大教授 永井彰一郎
第六卷	燃料概說	工學博士 大島義清
	石炭及石炭瓦斯	工學士 內田正治郎
	石炭低溫乾餾	工學士 伴義定
	コールタール工業	工學博士 牧鋭夫
	染料及染色	工學博士 牧鋭夫
第七卷	石油及天然瓦斯	工學博士 田中芳雄
	アスファルト工業	工學士 市川良正
	液體燃料の合成	工學博士 永井雄三郎
	木材乾餾工業	工學博士 小林久平
	酸性白土及活性炭	工學博士 小林久平
第八卷	油脂工業	工學博士 田中芳雄
	硬化油工業	工學博士 上野誠一
	石鹸油脂分解工業	工學博士 三雲次郎
	リノリウム及油布	工學士 小林良之助
第九卷	顏料及レーキ	工學士 酒見恒太郎
	塗料及塗裝	工學士 石橋正樹
	樹脂及漆	工學士 平野茂
	香料及香粧品	工學士 桑田勉
第十卷	ゴム工業	工學博士 君島武男
	皮革工業	農學士 淸水誠
	インキ工業	工學博士 牧鋭夫
第十一卷	パルプ及製紙工業	工學博士 丸澤常哉
	天然人造纖維工業	工學博士 厚木勝基
	セルロイド工業	工學博士 厚木勝基
第十二卷	砂糖工業	工學博士 友田宜孝
	澱粉工業	工學博士 友田宜孝
	釀造工業	農學博士 高橋偵造
第十三卷	食品製造工業	農學博士 鈴木梅太郎
	淸涼飮料	工學士 桑田勉
	冷凍及冷藏	理學博士 西澤勇志智
	有機工業藥品	工學博士 越智主一郎
	醫藥品製造工業	藥學博士 近藤平三郎
第十四卷	化學熱力學	理學博士 箕作新六
	應用コロイド化學	工學博士 厚木勝基
第十五卷	接觸反應	工學博士 田中芳雄
	應用X線化學	工學博士 志村繁隆
	分光化學	理學博士 植村琢

第一回配本
各書店にあり親しくお手に取つて御覽下さい
總頁數五四〇頁の尨大なる大冊　收錄項目は田中博士の「化學工業總論」、松井博士の「工場內測定及作業の自働化」八田教授の「化學工學」馬場教授の「工業統制」の四篇、何れも刻下當面の興味ある重要問題、白熱的歡迎申込み刻々殺到す！好機は再び來らず、今スグ書店へ

第二回配本　二月中旬出來豫定
箕作博士の「化學熱力學」、厚木博士の「應用コロイド化學」の二篇である。共に斯界の權威者が一代の蘊蓄を傾注せるものである。

申込略規
▼體裁　菊版一冊五百頁內外　九ポ橫組、總クロース上製、函入
▼卷數　全十五卷
▼會費　一冊每月拂金三圓五十錢　一時拂金四十七圓
▼入會金　申受けません
▼配本　每月一回一冊宛配本

內容見本　申込み次第進呈す

申込〆切　二月五日限り

發行所　東京市神田區錦町一ノ一九　振替東京四三二四〇番
新光社

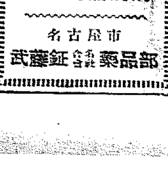
クラブ齒磨

街の噂

「さあ、お買物が濟んだから歸りませうね」
「お父樣やお兄樣がお土產を待つてらしてよ」
「チューブ入りのクラブ齒磨が買つてあるわ」
「家では皆クラブね」
「えゝ、クラブが一等いゝからよ。だから、家では齒磨でも石鹸でも化粧品でも皆クラブばかりでせう」

日本の誇り
皆そろつて楠公印のクラブ齒磨使ひませう

內科・小兒科
小林病院
平山醫學博士
入院室 チフス、赤痢、猩紅熱
旭町一（電話本六九二・三六九四）

無上之光榮
專賣特許　登錄商標
オホ！寒さの御用意　保溫が第一
六一〇ハップ
（新聞名記入見本請求歡迎）
百貨店、藥店、特約店にあり
家庭溫泉・熱濕布良藥

婦人病　皮膚病　神經痛　胃腸病　動脈硬化　痔疾
名古屋市　武藤鉦製藥部

京城第一自動車學校

香料　製菓飮料水用　化粧品製造用
香水原液
着色料　染料
東華洋行
京城府花園町九七

明るい
ナショナルランプ
松下電器

昨日の十九ケ國委員會
報告書中勸告部分の豫備的審議を續行す
原則の討議一先づ終了

【ゼネヴァ六日發至急報】十九國委員會は報告書中勸告部分に關する豫備的審議を行ひ、起草委員會に附すべき使命を決するため六日午前十時四十五分(日本時間午後六時四十五分)より聯盟事務局C室に開會、審議一時間四十五分にして午後零時三十分(日本時間午後八時三十分)散會した、會議は第四項による報告書原則に關する討議を一先づ終つたので、明日(七日)午前十時三十分(日本時間午後六時三十分)九國起草委員會を開催することに決定した

委員會出席者

【ゼネヴァ六日發電】六日の十九國委員會では四日の會議と同じくパナマ代表ガライ博士並にメキシコ代表バニの兩氏依然陪席、その他ブールカンベルギー代表も目下陪席し居り、本日出席者はドラモンド總長の外左の如し▲瑞西、モッタ▲チエッコスロヴァキヤ、ベネッシュ▲英國、エデン▲コロンビア、ギザド▲西班牙、ズルエタ▲土耳古、ヒュスニ、ウベイ▲匈牙利、ベレニイ▲波蘭、ラズミンスキー▲葡萄牙、ヴァスコンセロス▲伊太利、ピアンチエリ▲獨逸、フォンケラー▲諾威、ランゲ▲瑞典、サンドラー▲佛國、マッシグリー▲ガテマラ、マトス▲愛蘭、レスター、なほ目下ブールカンベルギー代表に代り、ノルエー代表ランゲ博士が議長代理を勤めつゝあり

認めるところであつたので、右提案に對する具體的方法の審議は今後の會合に持ち越されることとなつた

本日の會議で十九國代表が全然一致滿洲國政府不承認の思ひ切つた勸告原則を支持したことは、各方面から寧ろ異とされてゐる位で、聯盟規約擁護一點張りの小國代表も從來比較的穩健論を唱へて來た英佛等大國代表が、案に相違の強硬論を主張したのは、聯盟の紛爭審議始まつて以來の現象であるとされてゐる、然し之は既に日本との和協交渉が絶望となり、第四項の勸告が反古となるを見越したものといはれてゐる

委員會の決定事項
滿洲國不承認包含
全會の意見一致
米露兩國に勸告の援助を求む

【ゼネヴァ六日發電】本日午前の十九國委員會は四日の會議で決定した三項による日本への新提案と同時に、これが破れた場合に備ふべき第四項による報告內容、特にその勸告の部分について討議し、その基礎となるべき原則として左の諸項を決定した

一、滿洲國非承認條項を勸告案中に包含せしむること

二、リットン報告の紛爭解決十原則を勸告案の基礎として採用すること

三、米露兩國に對し若し勸告案にして總會の承認を經るときはその勸告に對し精神的並びに自發的に援助を與ふることを求むること、而してこの點に議論湧騰し但しこの決定に於ては米露なる言辭を用ひず單に(非當事國)なる言辭を用ひ得るものなるが、その米露を意味するものなるは云はずして明かである、尚ほ獨のケラー博士及び英代表エデン氏は勸告提案に關し同勸告が米露兩國の思想に合致するよう、愼重且つ論議に遺漏なきよう行動すべきを強調した

四、右滿洲國非承認に對しては(勸告案は滿洲國に對し法律的或は事實的承認の何れをも與ふることの不可能なる旨說明すべし)との意味を挿入するに大體決したが佛代表マッシグリー氏はその點につき右は聯盟國が財政問題につきても滿洲國に援助を與へざるべきことを意味すると言を論調指摘せるに對し、列席各代表はマッシグリー氏の解釋に對し默契的同意を與へた

五、何ほ本日の會議では當事國の何れかが勸告を受諾せぬ時は、規約十六條を發動せしむべきや否やの問題も論議されたが、この點については大體ドラモンド總長が四日の會議でなした解釋即ち(規約各項は獨立的に存在すべきもので各項の發動はその意味で獨立的なるべし)との解釋を以て正當なりとするに意見の一致を見た

六、何ほ當事國の一方が勸告を受諾せざる場合に、聯盟が如何なる行動を採るべきかを前以て決定することは賢明の策にあらざることに大體意見の一致を見た

七、スエーデン代表サンドラー氏は四項發動の場合は勸告適用の揚否論議の爲め、委員會を設置すべきを提議したが、獨代表ケラー氏は之に反對し委員會は大體ケラー氏の意見に贊成した

八、報告第三部結論の十原則中未確定の部分については勸告部分の起草を終つてから一擧めにして勸告案と共に討議し、最後の決定をなすことに意見の一致を見た

九、何ほ本日の委員會が起草委員會に對して命じたる起草條件左の如し

(一)規約、不戰條約、九國條約の精神に則ること

(二)具體的諸點についてはリットン報告九章の十大原則を基礎とすること、就中滿洲國承認につき十九國委員會の昨年十二月決議原案の趣旨に則り適當なる意思表示をなすを忘れざること

英代表先づ反對
佛も不承認力說
案に相違せる强硬論

【ゼネヴァ六日發電】六日の十九國委員會で英佛の大國も參加し、日本に不利な議論を行つた、英代表エデン氏は率先して滿洲國不承認を力說し

滿洲の現政權は承認を與ふべき職能を具備してゐない、余は滿洲國不承認決議に贊成するものである、列國は名譽にかけてこの勸告精神に反する行動を取り得ざるべく、然らずんばこの決定の効力は全然失はれるに至るであらう

と述べ次いで佛代表マッシグリー氏は進んで滿洲國との非協力を決定すべきを主張し、更にチエッコスロヴァキヤ代表ベネシュ氏は滿洲國不承認に對する聯盟の勸告案に米露の支持協力を求むる左の如き方式案を提議した

一、米露兩國に對し聯盟の勸告を通告すべし

委員會は全員一致を以て之を承認した、從つて第十五條第四項に基づく報告書成文中に米露兩國に對する通告案が挿入されることは確實と見らるゝに至つた、次いでスエーデン代表ウンデン氏は勸告の可決後に於ける進展に對し、或種の調査を留保することが望ましい從つて余は勸告の實行狀態を監視する特殊の委員會を任命せんことを提議する

右提議に對し委員會は何等反對しなかつたが、これが實行は多大の困難を伴ふことは各委員の齊しく

『心配かけたのう この通り元氣ぢや
近く海の方面の視察に出掛る』
六日夜歸城の 宇垣總督語る

特別列車の展望車どつしりと椅子に腰を下ろした宇垣總督だ。眞向ふの待避線には護衛部隊を編成した臨時列車が着いてゐる、日の丸の國旗の交叉の中に黑山を築いた見送りの內鮮人の喝采が聞いて來る暮れゆく六日午後六時五分水原驛の泪ぐましくも勇ましい狀況である、旅館の出迎へに宇垣總督はやをら手をあげて

おう、來たか、心配かけたのう だがこの通りの元氣ぢや、すつかり試驗濟みだやから安心してくれ――

至極元氣な顏だ

一通りガスにやられた經過を語りそうかのう

と例の安非說明を含みながら左の如く語つた

廿六日夜京城を出て廿七日朝溫泉の溫泉旅館に着いた、とても寒さで零下十度だ。宿も暖房設備が不完分なので、心配して炭火を山盛りにした火鉢と、石油ストーブを焚いた爲多少のガス氣味があつた様だが、鎭痛をやり神經痛の局所の按摩などり湯に入つてから四十分も經つた頃だ、最初から二時間後位のものだが下腹が痛み、便通を催して來たので起き上つて次の間へ行つた所吾知らずバツタリ倒れたのぢや、人の話に氣を取り戾した迄の時間を思ふと十五分位人事不省になつてゐたらう、後で聞くと世話女中もやはりやられたさうだ、それから發熱三十八度の狀態だつたが、胃腸と神經痛に加へて風邪氣味も手傳つて發熱もしたんぢやらう、さか三十一日山崎延吉博士が自力更生の講演に來た時、自分も押して挨拶したが腹に力は勿論ない、然し四日と五日は往復五十里の山登りをやつて元氣を盛り返した

そして 機張面と西面の普通學校を視察して益々元氣恢復の確信を得て今後の所だ、機張は農業補習が稀に見る好成績を納め、校長以下熱心に指導してゐた、西面は山が近いため蠶桑と花卉の栽培を溫濕風にやつて年千圓の收入を得、授業料未納者の補助にしてゐた様だ、イヤ內地からも大臣級の電報が殺到した

元氣も 恢復したので豫定通り鮮內巡視の視察をする、今月中旬から慶南西部と慶北、忠南の三道を踏破し南鮮の海をどうするかを研究し、水產方面に對する政策を確立したいと思ふ

斯くて午後七時京城驛着出迎への官民多數が總督の元氣を喜ぶ裡に一路總督官邸へ歸邸した、七日から登廳執務のはずである

(寫眞は京城驛にて元氣に歸つた宇垣總督)

回訓案を委曲奏上
御裁可を仰ぐ
閣議後內田外相參內
六日夕代表部に訓電

【東京電報】內田外相は六日午後四時三十分參內 天皇陛下に拜謁仰付けられ、その後における聯盟經過ならびに政府の方針を奏上、さらに六日の緊急閣議において決定せる回訓案の內容を委曲伏奏、御裁可を仰ぎ退下同六時代表部宛訓電を發した

重要回訓案の內容

一、帝國政府は三項に依る和協に對する政府の最終的努力を表明するため、これに關する貴請訓の新方式を二月一日附訓令の趣旨に合致せるものと認めこれを承諾す、因つて貴代表は新方式を基調として和協の努力を繼續せらるべし

一、新方式に對しては政府は可能なる限り左の點に於て修正及び字句の挿入を試みらるゝことを期待す

(イ)和協委員會の任務に關し『リットン報告書の諸原則に基き、且つ現地に於けるその後の情勢に調和して』とあるは、リットン報告書のみに準據し帝國政府意見書を無視する嫌ひあるに因り、リットン報告書の次に『並に兩當事國政府意見書』の一句を挿入すること

(ロ)議長宣言の末項に於ける滿洲國主權に關する條項は、リットン報告書中の字句をその儘引用すること

(ハ)議長宣言に對しては帝國代表より留保宣言を行ふべきものとす

一、貴代表に於て右趣旨に基き折衝の結果、政府の受諾し得べき確定案に到達したる場合には重ねて請訓せらるべし

一、十九國委員會に於て新方式が現形の儘採擇せらるるや否やに付ては、なほ疑はしきものあるも、新方式は政府の最終案なるべきを以てこれ以上の讓步的變改を許さず、特に滿洲國主權に關する條項は、政府の正式承認で疑惑を生じ曖昧化するが如きもの存置を許さず、而して右の結果十九國委員會に於て新方式を容認せず、第三項和協手續の失敗に歸するも、何等政府の責任にあらず、政府は進んで第四項の適用に對處するの用意を現に有することを、貴代表に於ても諒知され置かるべし

北鮮各地に於る
聖旨 令旨 傳達式
川岸侍從武官再び咸北へ
慶源にて 鄭特派員發

御差遣使川岸侍從武官は、既に間島前半の日程を終り、いよく鮮內咸北に引返すが一行は四日午後二時龍井の間島總領事館、憲兵分遣隊にて少憩の後、同地守備隊に於ける傳達式を嚴肅裡に挙行、右終つて、百草溝の奥地で匪賊の討伐に勇名をとゞろかした平山一等兵より、討伐當時七名の少數を以て果敢にも三十名の匪賊を向ふに廻し、匪賊首魁四名は終に斃れ殘他の三名を匪を擊退した武勇傳說談を約廿分間に亘り聽取、五時上三峰驛より圖們へ赴いた五日は午前九時半より鍾城と穩城の各守備隊、憲兵分遣隊、警察署の都合六ケ所で傳達式が擧行せられ、前二者は夫々合併して行はれた、川岸侍從武官には各隊警察官は勿論その家族等が良く扶け合ひ、國境警備に獻身的努力を續けつゝあるを多とし、北青坪で抵金を賜り午後五時半慶源に到着した

【琿春にて鄭特派員發】慶源における傳達式は六日午前九時半から守備隊、憲兵分遣隊、警察の順序に行はれたが、僻遠の地にある諸式署は警察署と一緒に傳達されこの外慶源病院の傷病兵慰問があつた

更に琿春へ

午後一時半頃國境後半の慰問に琿春へ向はれたが、途中綿雨對岸駐在の警備隊官吏は壯快を極めた、軍隊、領事館員、民間有志、學生等に迎へられ琿春に着いたのは滿洲時間午後二時半頃、直に情況報告が終つてから先般土門子討伐における多數の戰利品を巡覽、一行は日本旅館と日新旅館に分宿した

十九國委員會
コムミユニケ

【ゼネヴァ六日發電】十九國委員會は散會後左のコムミユニケを發表した

十九國委員會は今朝ランゲー氏を議長とし開會、ドラモンド總長は十九國委員會に對し、ドラモンド總長が委任された任務、即ち日本代表部の提案及び之に對する委員會の手續と及び日本代表部の意見を委員會に報告すること、並に支那代表部は委員會が原案の儘審議せんとした一月二十日の修正案、及び日本政府の意見に適應せんがためなされたステートメントに關し、通告を受けた旨を委員會に報告し、その後の提案に關しては日本代表部で審議中と稱する旨を述べた、委員會は事務總長により與へられた報道に依つて、何等現下の形勢に變化を來たさざることとの結論に達した、從つて十九國委員會は和協が不成功に終つた場合、四項に依る報告の原則の諸點につき審議に決した、この意見交換の結論として委員會は起草委員會をして報告の最後の部分の草案審議の準備をなさしめることとした

起草委員會は
數回會合

【ゼネヴァ六日發電】起草委員會は勸告案作成に少くも三、四回の會合を要すべく、その纏まり次第十九國委員會に報告し、十九國委員會は之を採擇後直に日支紛爭當事國に內示し、その意見を徵すると同時に、三日間の期間を置き同報告案採擇のため總會を招集することになるものと事務局側は見てゐる

爲替政策等で
質＝疑＝應＝答
衆院豫算第三分科會

【東京電報】衆議院豫算第三分科會(大藏省所管)は六日午後二時開會、堀切次官から大藏省所管につき說明後爲替政策につき

◇長島隆二氏(政友)政府は如何なる程度に爲替を安定せしめんとする肚であるか

◇堀切次官 現狀より下げたくない考へである

◇長島氏 爲替管理をやれば爲替は上るが上げ過ぎない樣な考へはないか

◇堀切次官 實勢以上に上げぬ考へを持つてゐる

◇長島氏 外債償、殊に電力外債につき如何なる考へを持つてゐるか

◇堀切次官 電力會社が外國から支配されさうだといふと初めて政府が出動すべきで、今日はまだその必要がない

◇大山要藏麿氏(政友)今後電力外債利拂は益々困難とならうと思ふ、これは金再禁止の國策に因るのだから救濟の要なきや

◇長島氏 低金利政策は如何に現するか

◇堀切次官 社會心理も低金利の動向に進み金融業者も步調を一にする必要がある

◇長島氏 今日の如く爲替が二十弗前後に安定してをれば平價切下げは最早考慮すべき時期でない

◇堀切次官 ドルやポンドの將來も考慮しさ程急ぐ必要もないと思ふ

山本愼平氏昭和三年金融恐慌後の特融回收狀況につき質問あり大久保銀行局長答へ午後五時散會

七日の兩院

貴族院 七日の貴族院は午前十時本會議を開き國務大臣の演說に對する質疑を續行、津村重舍氏(研)及び金杉英五郎氏(研)の兩氏が質疑をする、同時より決算小委員會の外決算第一分科會を午後一時半から開催第二、四分科會を開く

衆院 【東京電報】七日の衆議院は本會議を午後一時から開き、山崎達之輔氏(政友)外に質問ありたる後、意匠法中改正法律案(政府提出)外五法案の第一讀會が行はれる、尙委員會は午前十時より豫算第一、三、五建議案、請願第四委員會外二委員會、六、建議案、午後一時より豫算第二、四、六、建議案、第二委員會外委員會が開かれる

選擧法改正法案
今議會に提出
六日院內閣議で決定

【東京電報】政府は六日午後零時半衆議院內大臣室に臨時閣議を開き、齋藤首相以下全閣僚出席、まづ選擧法改正法案につき審議に入り堀切法制局長官よりこれが說明あり山本內相、永井拓相より質問あり山崎法制局長は事務所に法制局、內務、司法兩省の關係官の出席を求め可及的速かに下審査を開始するはずで行政了次第該案は重要なるを以つて今議會に提出することに決定、これを法案として右法案は今議會に提出するとなり成案審査は閣議で決定し即日樞府に御諮詢手續をとることとなつた

御諮詢手續を執る

【東京電報】政府は六日の閣議で選擧法中改正法案を決定、直ちに內閣より上奏樞密院に御諮詢奏請の手續をとつたが樞府では本案の御下渡を待ち二十日記官長事務所に法制局、內務、司法兩省の關係官の出席を求め可及的速かに下審査を開始するはずで行了次第該案は重要なるを以て倉富議長より九名の審査委員を指名する豫定で、委員長には平沼副議長若くは金子堅太郎子に決する模樣である

審議に際して
强硬議論か
◇成行注目さる

【東京電報】樞府は六日政府より御諮詢の選擧法改正案に對し、政府案の提出を考慮し選擧は可及的速かなるを期してゐるが、趣旨の調查研究乃至四週間を要する見込みで、且つ無修正の儘原案を承認することは不可能としてゐる、即ち樞密院は法制審議會に於ける決定事項中選擧公營、及び比例代表制度等の重要事項を削除してゐる外、各般に亙つて骨拔きとなつてをり民政內閣當時の改正案に比し寧ろ劣つてをり、且つ法制審議會に於ける樞府側委員の意見は多く除外されてゐるを遺憾としてゐるので、これが審査に際しては相當强硬な議論を見る形勢で成行注目されてゐる

鈴木侍從長が
園公を訪問
時節柄頗る注目さる

【興津電報】鈴木侍從長は五日午後四時四十六分着興津驛着同夜は勝江重砲兵聯隊長宅に一泊、六日朝秘かにタクシーを拾ひ午前十時十五分興津に西園寺公を訪問、聯盟及び政局問題につき二時間に亘り懇談、午後一時辭去一時四十分興津發歸京したが時節柄注目されてゐる

農村振興會指導者
京畿道で任命す

昨秋の臨時道評議會にて設置することになつた農村振興會の指導者たる地方社會主事は、各郡に一名宛六日附にて任命された

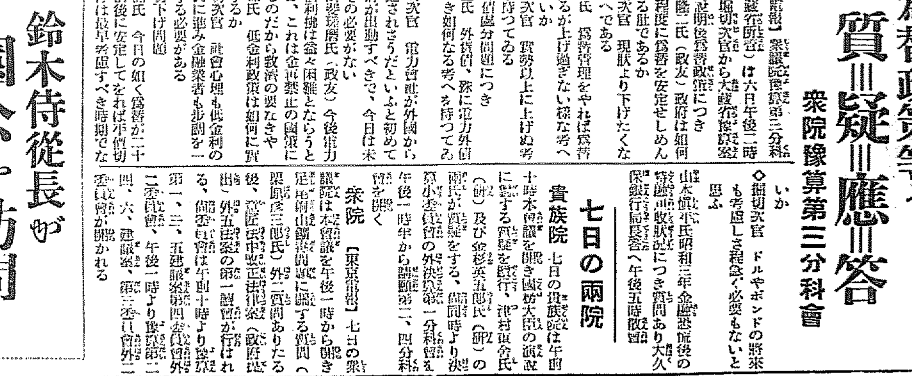
恩給法
近く衆院上程

【東京電報】恩給法改正案は成案を得て六日各省に提示されたが、兩三日中に閣議決定の上衆議院に上程のはず

兩追加豫算
八日公布實施

【東京電報】政府は鐵道豫算兩院を通過した昭和七年度歲入歲出總豫算追加、並に昭和七年度各特別會計歲入歲出豫算追加の兩追加豫算を十日の院內閣議において決定し、上奏御裁可を仰ぎ八日に公布實施することゝなつた

◇倉東榮氏(民間飛行家)臨鮮挨拶のため六日本社來訪



めうふ

主效 肩腰のコリ リウマチス うちみ 紅痛 過労のいたみ 乳のコリ 胸咽喉のいたみ 筋肉のいたみ

定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓

本舖 株式會社 渡邊輝綱藥房

◎全國藥店にあり

阿波共同汽船定期

威海衛、芝罘、大連行 利通號 二月七日 午後一時 二月九日 午前十一時出帆

威海衛、芝罘、大連行 共同丸 二月七日 二月九日 午後一時 午前十一時出帆

大連、天津行 長山丸 二月十日 午前十一時出帆

仁川海岸町四 代理店 野口商會 電話二四四番 一七三

朝鮮郵船出帆 ◎乘客の御用に付小型食事附

東京行 長崎、下關、名古屋、神戶、大阪、橫濱

名古屋行 下關、門司、大阪、神戶

大阪行 博多、下關、神戶

大阪行 博多、下關、神戶

上海青島行 芝罘、大連、釜山

鹿兒島行 博多、長崎、釜山

浦塩行 城津、清津、雄基

大連行

營口行 大連

青島行

注文 津行 長崎、神戶、大阪

日本郵船出帆

朝鮮郵船株式會社 京城南大門通り五丁目 代表電話本局(二)一九五九番

朝鮮汽船出帆廣告

仁川出帆 群山行 每日午前九時 木浦行 每日午前八時

釜山出帆 水營(急行)每日午前十時 濟州島行 二月十一日、十四日

木浦出帆 濟州島行 二月中四日、八日、十四日、十八日、廿二日、廿六日

社説

鮮米買上方法を繞つて
農林省への注文

政府米價調節の應急策として昨年末から實施されてゐる鮮米の政府買上げは、かねて半島米界の各方面から要望せられてゐた緊急策の具體化であるだけに、その成果に至大の期待を託されてゐたが、既往二回に亘る買上げ成績は一般の豫想を全く裏切つて、意外の不結果を示してゐる。しかも鮮米移出高は、十二月末において百三十四萬八千石、一月末において八十一萬六千石と、前年に比較して却つて激増を示してゐるのは何と言つても皮肉な現象と申すべきである。併し乍らこれを以て鮮米政府買上げの實効を無價値に否認する如き速斷は許されない。何となれば、買上成績の不振には米價の先き細り見越により實行組合の[illegible]が多分に作用してゐる事は事實であり、特に買上げ方法の改良によつて買上增加の途が充分に殘されてゐる筈だからである。

◇

鮮米の買上げ實施に當つて農林當局は、總督府當局と何等の連絡協議を行ふ事なしに、其買上げ方法を決定したと傳へられてゐる。それかあらぬか、第一、二回の買上げに於ては總督府の意向を無視した條件を以て臨み、鮮米內各方面から猛然たる攻擊を浴びた。幸ひ第三回買上げにおいては籾と玄米の買上げを斷行して、これ等輿論に一部順應したが、しかもなほ半島人の希望を滿たすには至らず、世間の一角から農林當局に對して常に「認識不足」の非難が湧き立つてゐる許りでなく、往々にして「農林當局は寧ろ意識的に買上げぬ方針をとつてゐるのではないか」等の奇評すらも飛んでゐる有樣である。われ等は農林當局の名譽のために、これ等の奇評に唱和する事を潔しとしない積りであるが、その代り、農林當局に對して少くも左の注文を提出しなければならぬ。

◇

先づ第一には生産者の保護企圖[illegible]擴張問題である。內地においては[illegible]に限定して居り乍ら、朝鮮においてのみこれを認める事はどうしても腑に落ちぬ。毎回の買上げにおける生産者團體の不振は、實に[illegible]を主因としてゐる點である。[illegible]

[illegible]

ある事も無視する事は出來ぬ。また入札制度下において、必然問題となるのは、附帶條件設定問題であるが、農林當局はこれをどう見てゐるであらうか。若し自然に放任するとすれば、第三回買上げの場合に照しても明白なるが如く、買上げ、附帶條件設定の低廉な特定地方にのみ獨占せられる結果にならぬか。最後に農林當局に望む所は、彼等が最も切望する所は、朝鮮の特殊事情に對する考慮を忘れざる事であり、それがためには總督府當局と常に緊密協調の必要あることを忘れてはならぬ。

滿洲に使して【四】
朝鮮總督府事務官　堂本貞一

緊張
貴務を思ひて白熱化する心

明くれば十二月十七日、天氣快晴[illegible]

[illegible]

新京
如何にも異國情緒たつぷり

[illegible]

御慰問使に供して（其二）
いざ行かん　警備感激の中を
藤井特派員記

[illegible]

朝鮮人中より探し求めた珠玉（下）
京城憲兵隊の善行調査

[illegible]

地方選擧取締規則の解釋
井坂氏が執筆中

[illegible]

富士　三月號

怪奇驚嘆探偵小說　死の密約　……保篠龍緒

互に戰へども　……山中峯太郎

ガラスの心臟　……宇野浩二

童話 ユーモア コント　嘘の電話　……吉祥寺猪水

時代小說　風流活人劍　……野村胡堂

現代小說　善は滅びず　……佐藤紅綠

特別大懸賞當選者發表

すてうり勘兵衛　（村上浪六）

諧謔小說　地に爪跡を殘すもの　……佐々木邦

口笛を吹く男　……福田正夫

街頭の圖書館

佐渡の乃木さん

百萬圓の命

三ブちゃん

大特輯

時代小說　伊達事變　……白井喬二

現代小說　東京哀歌　……加藤武雄

純愛小說　蒼畔黑畔　……菊池寬

愛に幸あり　……岸井紫浪

令孃趣味姿

愛誦名詩大繪卷

此の人でなければ聞けない話

心易かつた唐人お吉　……船田みよ

父近藤勇の最期を見る　……近藤勇五郎

不如歸から臨終まで　……千明きん

次郎長の腹を見る　……小笠原長生

漱石のモデル猫の話　……夏目鏡子

西洋講談　愛の復讐　……天狗太郎

戀愛小說　薔薇色の道　……中村武羅夫

戰國奇談　甲州女狩り　……藤田保盛

怪奇實話　鏡の中の男　……西田鷹止

見よ！大快作維新志士銘々傳

日下部伊三次
三上於菟吉

維新回天の壯擧に日下部伊三次が不敵の大活躍！

大文豪三上於菟吉氏が血涙を絞つて描いた素晴しい評判の名小說

義賊男装女装
……前田曙山

忠僕彌右衛門の話　……上司小劍

兒玉大將の茶目ぶり　……大澤龍

多門將軍强襲奇談　……濱川濤

定價五十錢　送料三錢

發行所　大日本雄辯會講談社

朝鮮郵船會社

朝鮮北海道大連線

鎭南浦出帆

裏日本北海道樺太行

仁川出帆

大連直行

群山出帆

木浦出帆

裏日本北海道行

釜山出帆

裏日本北海道行

浦項出帆

新潟出帆

新潟北鮮北海道線

元山出帆

西湖津出帆

城津出帆

雄基出帆

朝鮮北海道大連線

寄港地

使用線

新潟北鮮北海道線　寄港地順序

鳴谷汽船株式會社　仁川出張所

仁川出帆豫定

鮮航同盟會　仁川支部

力強い銃後の熱誠

弟よ兄さん！ 戰死は覺悟だッ

三人の兄弟が抱き合つて

大邱感激の袂別

【大邱】四日夜渡滿した渡滿部隊も涙ぐましい祖國風景を描き出し、すなはち出征の勇士の一人――富永上等兵をめぐる四人の兄弟が雄々しく袂別の面を輝かす、富永上等兵の右手を『シッカリやれ名譽の戰死を忘れるなッ』と強く握りしめた兄の富永勇氏（大邱驛）はかつて青島を遠く守備に從軍し青島、濟南間七十里の戰線を馳驅して匪賊討伐に偉勳をたてた勇者、一方年若い弟の顔を仰いで『兄さん！決して遅れをとつては富永兄弟の面目ですぞ』と勵ます弟、二郎君はこれも一等水兵で濟南事變に應召して手柄をたてた勇士だけに感激の大邱驛頭に富永兄弟が勇氏の妻たまよさんを加へて四人抱き合つて激勵した

慰問の褌 三千五百本 馬山で募る

【馬山】鎭海憲兵分隊では各方面に慰問品（褌）を募集中の處、馬山、統營、巨濟、鎭海の其他各女小學校等各方面より燃ゆる愛國心の發露によつて三千四百七十五本に達したので去る二日鎭東軍司令部宛發送したが今後も引續き募集することになつた

滴る鮮血で 『日本魂』と大書

自分の寫眞を添へ 平壤の青年皇軍へ

【平壤】府內南門町士太郎（？）方島勝德（二〇）君は五日平壤憲兵隊へ指を斬つた血で純白のハンカチへ『日本魂』と大書したのを自分の寫眞と共に持參し五日夜平壤を通過滿洲へ向ふ我が將兵へ贈つて頂き度いと申出た、若き國民の赤誠のほとばしり聞く者を感激せしめてゐる

熱狂學生 檢束騷ぎ

大邱驛頭の 迎送の椿事

【大邱】滿洲事變以來、愛國都市大邱十一萬府民の渡滿兵に對する熱狂的驛頭の歡送迎は定評あるところ、こゝには熱狂しすぎた大邱醫學講習所の一生徒が大邱署に檢束された事件が發生した、事の起りは五日午前零時六分大邱驛着列車が入構と同時に十重、廿重に築いた群衆の垣から大邱醫講四年生松本（？）名が警戒線を突破したので憲兵分隊の大友軍曹が制止してもきかず却つて反抗、無禮な態度に出で飽くまで双方譲らずすつたもんだの口論中、大邱署刑事が登場――驛前派出所に引き立て押問答したので居合せた渦後高等主任が斷然憤慨して松本を本署へ引つ立てんとした處これを目撃した群衆は『ソレはあんまり殺生だ、皇軍を見送りに來てつながれては……』と街頭に同情演說をやらかす騷ぎの中に松本はその儘檢束された、この騷ぎに胸を痛めた醫講の當局博士は時を移さず松本の身柄引取りに出頭、懇願したが、拒否され明くる五日午前十一時頃の署前に押し寄せた醫講生徒を宥めすかして石原副院長が幹部と會見して漸く松本の釋放となつたが、何しろ事柄が國民的感激の裡に行はれた皇軍送迎の副産物であるだけに目にあまる行動に出た醫講生の態度にも相當の非難はあれ府民はこの事件に對し緊張してゐる

頼もしい 小國民の活躍

皇軍慰問に忙しい 平壤の少年少女達

【平壤】府內內里八二太田豐子（一二）新陽里七八、三伊勝定子（一〇）新里一二二米澤勝枝（一三）の三名は共に山手小學校六年生であるが去月廿九日から手工でならつた細工物を作つて行商し得た利得金四圓十錢を五日平壤憲兵隊へ持參し滿洲出動部隊慰問金として送つて頂きたいと申出た又同日府內港町五〇竹內義枝（一二）同純夫（一〇）同節子（一〇）の姉弟三名から貯つた十五圓を滿洲出動將兵慰問金として送つて頂きたいと同隊へ持參した

手渡す 赤い林檎

南浦の學生 平壤驛頭で

【鎭南浦】渡滿皇軍通過の歡送迎のため鎭南浦府內各男女中小學校生徒四百名が平壤へ向け出發するに就いて四日夜稻田鎭南浦文明長の歡迎をかねて催された鎭南浦茶話會の席上南島女校佐藤校長が皇軍將士にこれ等生徒の手を經て鎭南浦林檎を贈るべく發起したところ鎭南浦府民の赤誠は從つて席上直に寄附醵出となり丁度金百圓集まつたので早速林檎を買ひ五日午後三時十五分鎭南浦發列車で生徒と共に平壤に運ばれ可憐な生徒達の手により國防の第一線に向ふ勇士達に配布されたが贈物中特に異彩を放つてゐたので殊の外將士を喜ばせ遠々十一里の道を大擧出動して歡問した第二の國民達の赤誠に將士の眼は何時しか涙にうるんでゐた

寒行で武運を祈る

お守札を贈る

【大邱】國寒ものゝかはしん／＼と身に徹するさむ空に毎夜寒行隊を繰り出して皇軍將兵の武運長久を祈り續けてゐた大邱府八雲町光圓寺住職北村大成師、同立正少年團長佐藤頴瑞氏以下九歳乃至十二三歳のいたいけな團員二十數名は日蓮の守護札二千五百枚を拜受しその中二百枚は四日夜、大邱驛通過の勇士に配つて激勵した、なほ殘余の二千三百枚は大邱憲兵隊へ依頼し、在滿洲皇軍へ郵送した

各地から 歡送者殺到

平壤驛の賑ひ

【平壤】京義沿線外にある鎭南浦その他平壤附近の官民有志者は平壤その他便宜の驛へ出向いて滿洲出動部隊を迎送してゐるが鎭南浦高女生徒有志百五十名同小學生二百名は五日の日曜日を幸ひそれぞれ職員に引率されて平壤へ來り衛戍病院に傷病兵を見舞ひ夜は滿洲出動將兵の通過を赤誠こめて迎送その際鎭南浦から出動將兵へ贈られた苹果價格約百圓はこれ等生徒の手から手渡した

主體は會社か 公共團體か

魚菜市場の經營で 釜山水產業者評定

【釜山】四月の新年度匆々開設される筈の釜山中央卸市場の實現に對し卸仲買人と重大な關係を有する荷主、仲買人、生產者側では直接の利害問題に觸れる立場にあるため府當局の場合における態度を決定せしめる目的で既報の如く引續いて懇談會を開き意見の交換を行つてゐたが四日午後一時から更に第三回懇談會を釜山水產會で開催した、これは同市場の經營を一般市場の如く營利を目的とする個人若くは會社組織の機關に一任するか或は營利を第二次的とする公共團體に出て當らしめるを可とするかについて種々意見が出あり中央卸市場の實現に密接な關係を有する水產業者側の會合は市場問題に對する動向を表示するものとして各方面から重視されてゐる

馬山棧橋

土木課長が 設計を說明

【馬山】上田本道土木課長は六日

裡里の怪盜

富豪を荒す

【裡里】二日午前二時頃裡里日出町四七三富豪金英喜氏方に犯人が屋根から梯子をかけて侵入し屋內の簞笥から衣類二百餘點及貨金約總額約千圓を盜み去つた犯行があり當日は主人夫婦及長男は不在で長男の嫁と下女だけ就寢中朝七時頃發見し裡里署に屆出たので目下犯人嚴探中

釜山道議戰

川島氏推薦は無難 他は合縱連衡運動

【釜山】道會議員選擧を中心として運行運動の渦をまきつゝある釜山府會議員の動向はいよいよ本府の認令によつて釜山の選出議員は二名と決定したので一層複雜化し既報の如く運行運動に先鞭をつけた竹下氏を排して川島高雄氏を推さんとする空氣が漸次濃厚となり同氏を推すことは小黨分立の形にある府會內部でも異論なき模様であるが問題は他の一名に何人を選出するかにあつて猛烈熾烈な一部議員側には既に盛んに合縱連衡の運動が行はれ中立議員の抱込みを策する標案派が表面化する傾向を呈して來た右につき府民の有力識者間には內地人府會議員が道會議員の選出二名を壟斷するのを避けて內鮮各一名を選出するを妥當と觀測してゐるが四月十日の選擧期日までには波瀾曲折は免れ難き形勢である

駐在所で 伜の仇を討つ

珍しい刄傷事件で 牧島駐在所のご難

【釜山】既報去る三日午後釜山牧の島駐在所で取調べ中であつた傷害事件の加害者慶南道人安（三一）を被害者の實父韓永俊（五二）が激昂して兇器を揮つて加害者の右脇腹に突き立て瀕死の重傷を負はした事件は取調べ中の駐在所內の兇行だけに一般の注目となり、取調べ中の警官が取調べ以外の必要なき實父韓永俊の立入りを許容し更に所轄警察署に對し何等の監視もしなかつた二點の事實につき警察としても不注意であり、しかも駐在所內にて復讐の慘劇が演ぜらるゝ如きは大失態であるとして慶南警察部は相當重大視してゐるが右に對し石田警察部長は左の如く語る

牧の島の慘劇については未だ詳細の報告に接せず事態の經過について如何なる事情のもとに慘劇が演ぜられたか承知してゐないが若し傳聞する如く證據物として押收した兇器の保管に取調べの上について落度が發見されば當局として容赦なくその責任のある所を明にする積りである

と鮮明なる態度を持して臨むことを示したがなほ古市釜山署長も、慘劇が行はれた三日午後三時半には大林組で作業中の現場に取

怪商人が持つ 正眞正銘の元帥章

言譯は『滿洲國へ注文取り』 憲兵分隊で早速身元を調査

安東稅關目を廻す

【安東縣】金ピカに光る明治二十一年五月制定の元帥徽章を持つて滿洲國要路に注文取りに出掛る男が國境の稅關に引かゝつた……去る日午前六時十五分安東着の急行列車の一輛に身なりのいやしからぬ四十五、六歳前後の紳士が乘つてゐた、例によつて稅關吏は所持品を檢査したところ稅關吏も見た事のない、況や安東人にも滅多に見られぬ本物の元帥章やいと綺羅びやかな文官の大禮服、帽子、肩章が出て來た、早速稅關側では紳士の身許を調査した處現在京城府乙區崎某といふ滿洲國被服御用商人であると稱して今からこれを滿洲國要路の賣込みに持つて行く處だ……との事であるが何にかさて本物の元帥章に驚いた稅關では

元帥章は畏れ多くも菊花御紋章入りであるから不敬にあたる、あまつさへ商品見本としては輸出させられない

といふ事となり安東憲兵分隊に通知して來たので分隊では早速本人を召喚して詳細に本人の申述を聽取し、この結果元帥章は日本に送り返される事となつたが憲兵分隊では

▲ほんものゝしかも明治二十一年五月制定と印された元帥章が商人の手に入れる事が出來るかどうか

▲又本人が申述べた如く滿洲國の依頼による見本とすれば何等かそこに相當の手續き說明がある筈だ

▲菊花御紋章入りの元帥章を商人が見本としてつくる事それ自身の不敬問題

等につき不審な點ありと見て同隊では直に三日東京麴町憲兵分隊及關係方面に通報して調査してゐるがこの問題が起つた事のない安東としては事の成行につき異常な興味をもつて注視されてゐる

全北豫算 總額四百十萬圓

三十萬圓の增額で 大體の査定を終る

【全州】全羅北道昭和八年度地方費歲入出豫算査定はすでに地方課の內査を終へ午前內務部長室に細付し午後一時頃まで知事も出席して査定を急ぎ五日中に全部の査定を終り保留された重要案件に就き更に練る事になつてゐるが、臨時經常部合せて約四百十萬圓で昨年の三百八十萬圓に比し時局應急施設のため增額を示したものであると

馬山高女生

勇士を迎送

【馬山】馬山高等女學校では全校生徒を引率の下に四日午後四時五十五分馬山驛發遊將士歡送迎のため三浪津に至り同驛午後七時十分通過の派滿部隊を迎送し生徒全部が寫眞の手紙を驛頭で勇士に渡し激勵の銃後の赤誠を示した

兒山江架橋 やつと物になる

浦項支流地域の 大埋立もすゝむ

【大邱】慶北東海岸一帶地方民が多年の懸案であつた兒山江の架橋工事はいよ／＼十五萬圓の豫算を計上し三月の解氷期を俟つて着工すべく、目下ドシ／＼材料購入中、これと相俟つてグレート浦項建設の前奏曲として浦項に隣接する兒山江支流地域約十萬坪の水面埋立を市街地にすべく目下浚渫船一隻を使用して浦項港から浚渫土を盛泥でさかんに埋立を急いでゐる、これが完成の曉は大浦項の面目躍如たるものがあらう

大邱の強盜

慶北で就縛

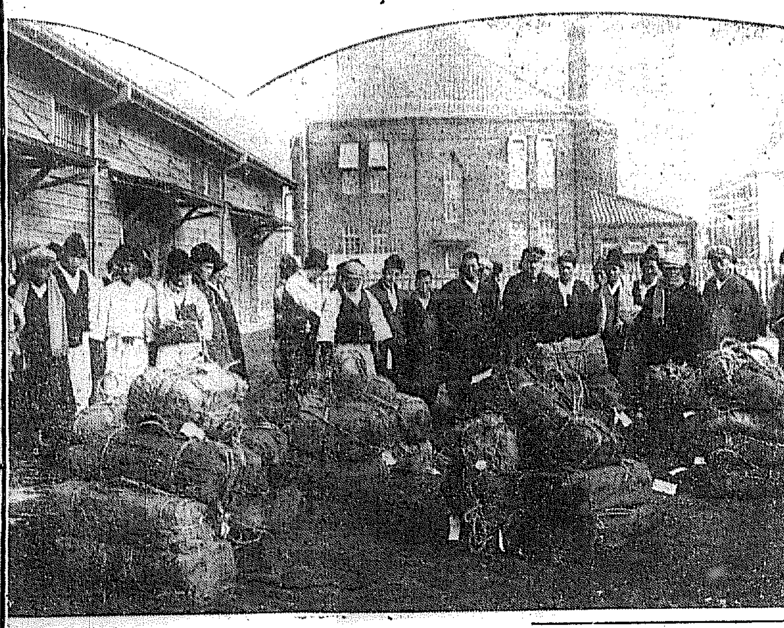
【大邱】慶州郡江西面斗流里[illegible]（二七）はかねて強盜指名犯人として大邱署が血眼になつて搜査中のところ五日慶州署に逮捕された

新記錄を出した 寒さを越す

三寒四溫の常態へ 全州測候所の發表

【全州】恐ろしく寒かつた全北地方の大寒中の氣象につき新記錄として測候所で左の如く發表した

三日は節分で愈々本冬の寒さも明けた様だ、小寒から大寒に入つた依然湖南方面に根を下ろした執拗な高氣壓は少しも後退せず三寒四溫も平溫い現象を見せず、日中最高溫度と雖も、氷點以上に頭を出さず、殊に二十六日の最低氣溫は零下八度六分で如何に嚴寒中とは言ひながら最高氣溫が依然不變を經過する事稀で、二十七日に至つては最低氣溫零下十七度一分まで降り全くこの地方では思ひもよらぬ寒さで大正七年測候所設立以來の絶對最低記錄であつたこれが本冬の寒さの峠で以降次第に緩み三十日に至り漸く順調となつた高氣壓も揚子江域に移ると共に寒さも緩和し寒暖計の水銀柱も氷點以上に出る程になり所謂三寒四溫の常態に復した



密輸團の樂屋を覗く【下】

智慧を絞つて 裏の裏かく巧妙さ

油斷も隙もあらばこそ、だが

金密輸は絶對駄目

金の密輸出、これも最近大々的に頗る組織的な密輸方法をとつて行はれてゐる、三年前には支那で金輸出禁止をやつてゐたので今とは逆に滿洲からこの國境を越えて支那側が密輸出を盛んに行つたものである、安東領事館の領事が左けしたりした事件があつたが今は反對に朝鮮から滿洲側にどしどし密輸出される世となつた譯である

人に頼まれて自動車に二萬圓の金の延棒を忍び込ませて密輸出を見せかけて友を裏切り支那官憲に密告してまんまと報酬金八千圓をせしめたり、新義州稅關の雇人が支那海關吏と結託して密告報酬を山分けしたりした事件があつたが今は

回 回

犯罪は擧げる方よりも犯す方が一歩知識が進んでゐるこれは一方は命がけであつて一方は職務であるといふ關係からかも知れない、それで何時も犯罪の檢擧には當局が頭を惱ます、だが此原則に反して金密輸出犯人だけはどんなに巧妙にしても遂に見破られて擧げられてゐる模様だ、妓生が黃樹林擬にしたてゝ紙に包んで、箭に入れて來ても見つかつた、機關士が機關車帽に入れて來ても捕つた、指輪にしても駄目、延棒を襤褸布に包んで腰首下に放つておいても發見された、遂には細締めても月經帶を締めても引出されてしまつたではないか、勘權を利用して連絡をとつた大仕掛けの金密輸出團も檢擧されてしまつた、新義州の密輸團と連絡をとつて安東通ひの普通學校生徒の鞄に入れてさへ通ることは出來なかつた

回 回

◇だが京城の骨董商が模造品と偽つて汽車を利用の骨董品や貴金屬、寶石、洋酒、寫眞機、絹布その他の密輸入貨物を積んで最近、外國商標を附けた貨物積荷を越した關係でめつきり減つたさうである

◇龍川郡某の支那人が[illegible]して罰金の首飾りや白粉では一萬五千圓のものを密輸入せんとして安東驛の新義州稅關派出所員に發見され現品を沒收された上四萬二千二百七十一圓の罰金に處せられた事件

◇大阪商人が約四萬圓のダイヤモンドを密輸入せんとして橋側稅關出張所で擧げられ現品全部沒收外に罰金十四萬一千三百八十六圓に處せられた事件

◇安東某時計店の時計及細貨類の密輸入を企て檢擧されて三千百六十圓の罰金に千五百四十圓の追徵金に處せられた事件

◇元山の某氏は狐、豹、虎、兎の毛皮、麻布等の密輸入を計り擧げられて現品沒收、罰金千四百六十四圓に處せられた事件

◇長崎の某船長の大々的西洋酒密輸入で罰金三萬五千六十八圓追徵金千二百五十圓に處せられた事件

◇龍川郡某の支那燒酎十石密輸入して罰金四千二百二十六圓追徵金三百三十圓に處せられた事件

などは船を利用した個人の密輸入事件として注目されたものである

又茲に最も面白いフイルム密輸入事件は、これも二年ばかり前の話であるが密輸の某內地人が僅か八十圓の金をもつてエロフイルムを購入にハルピンに行く途中安東に下車し友をたづねた處競馬見に行かうとさそはれて出掛けて行つたそして一圓を投じてその馬券を買つた處が百圓配に當つた、そこでこれは神の加護によるものださいさ先よしとすつかり元氣づいてその翌日早速ハルピンに立つて素晴らしい？エロフイルム卅五ミリ二卷を手に入れることが出來た、そこでこれで一もうけせんと笑顏して持つて來て安東に下車すると、また競馬があつた、そこで友人をたづねて行成功を話すと共に今度は自ら進んで競馬に出かけまた一圓を投げ出して馬券を買つた處又しても百圓配に當つた『神は自ら助くるものを助くで何處までも神は自分を助け給ふ』と思つたかどうかは知らぬとして、內情を打明けた友人の助言を得ていよ／＼虎の子のエロフイルムを御護りの様に抱いて國境は無事通過やれ／＼と思つた瞬間新義州驛で乘込んだ警官に見破られ現品は沒收されて稅關吏の手に渡され金は罰金として取られすつからかんになつてしまつたといふ嘘の様な話があつた

回 回

この列車を利用する遠隔地旅行者の密輸者はギャング的でないだけに監吏の目が利き、第六感さへ鋭ければ檢擧も容易である

しかし地元の密輸ギャング團にかゝつては年中種々巧妙な手段を考案しては行はれ、目星つけられたら最後監吏や密偵自けこれ等ギャングにねらはれて何時か袋叩きに遭はされたり官舍に暴行を加へられたりすることを覺悟せねばならぬ

殊に從前の安東側の密輸ギャング團は頗る兇奸なもので檢擧された腹いせに、國境に見張つてゐる境界より（水の淺い深い所を以つて國境々界と定められてゐる）一足でも朝鮮側に足をふみ入れた時を見計つて襲來して盜り去りにしたものである、これから察しても稅關監視の苦心も又國境特有の密輸仲繼的事に基づく特殊勤務として同情に値するものである（寫眞は最近檢擧した四十名よりなる密輸團と密輸品）――平田生

銀盤上の跳躍――江景商業氷上競技

【江景】商業學校では猛烈を誇る氷リンクに恵まれてスケートの時節に力が入り生徒のスケート熱は素晴らしく高まつたので四日午前九時半から附近のリンクではじめて氷上競技會を開く折柄途中の三門面民も見學したので益々油が乘り幾多の好技に銀盤上大熱戰を演じ盛會であつた

鎭海灣の鱈漁場

貸附料引下要求 一蹴に態度決定

【鎭海】既報――鎭海邑の事務所では一日午前十時から邑協議會を開き邑會議員、學校組合議員聯合の協議會を開催駒宮邑長から鎭海灣の鱈漁場四ヶ所一ヶ年貸附料八千圓を二千五百圓引下げ要求陳情につき協議の結果斷然拒絶することに意見一致し終つて午後一時から開會の邑會でも昨年一月駒宮邑長と金玉氏との間に締結した貸附契約を嚴守することを可決し午後一時三十分散會した

湖南支部

分會長會議 裡里で開く

【裡里】[illegible]の在鄉軍人分會長會議は四日午前十一時半から裡里小學校講堂で開催支部長近藤大佐、湖南分會長代理として江田少佐臨席、會員四十六名出席の上開會近藤支部長の訓示石黑理事の分會事務報告があり午後は近藤大佐の最近列國軍備の趨勢、熊野中尉の化學兵器、森軍曹の成歡役の特色と戰法などの講演あり懇談會に移り午後三時十分盛會裡に閉會した（寫眞は會議の一部）

丸仁米豆の 格上げ運動

宣傳隊も繰り出す 役員會で方法協議

【仁川】丸仁物協會では五日午前十時から湯陽溫泉で役員會を開き田穀物檢査所からも上田所長、宮城、長友、兩監督列席して先づ昨年中の業況の報告を行ひ丸仁米の內地に對する宣傳方法につき左の方法を決し之が實行と時期は豫算の關係もあるので更に後日を開いて決定する事にして散會

玄米 （イ）政府の朝鮮米買上に對し丸仁米は木浦の丸ブ米や群山の菱久米に比し五錢乃至四十五錢も差價のある事は實際取引に照らし甚だ不合理であるから丸仁米の買上げ價格引上げを要望する事

（ロ）丸仁米は檢査の際等と同時に木浦の丸ブ米や群山の菱久米と品質に於て何等遜る所なく又取引價格に於いても略同格であるにも拘らず東京大阪の大市場を始め其他の市場が從來の格付を以つて取扱ふて居る嫌があるので丸仁米の格上げ運動を爲す事

白米大豆 （イ）白米及び大豆は玄米の格上げ運動と共に九州を振出しとして下關、廣島、尾道、岡山、大阪、東京、清水、靜岡、京都、四國等の重要都に於ける當業者に宣傳する事

（ロ）白米玄米大豆の宣傳ポスターを作つて撒布する事

豫算の許す限り二班の宣傳隊を組織して出動すること等で尚其他にも種々の宣傳方法を講ずる計畫である

群山高女音樂會

【群山】群山高等女學校では永い間の希望であつたピアノを備付けたので四日午後一時からピアノの披露を兼ねた音樂演奏會を催した

人の動き

▲三門忠南道視學 三日來江、江景商業、普通學校、小學校を視察四日歸任へ

▲中西金川稅關所長 今回海州法院に榮轉となり七戶稅關同主任するが同氏はホトトギス派の俳人として名あり同地の同好者から惜しまれてゐる

▲三浦江原道土木課長は港灣道路工事視察のため四日から十七日迄通川、高城、三陟蔚珍、京城へ出張

▲坂元新任三陟警察署長は五日午後二時多數見送裡に赴任

▲日野春吉氏（京畿道社會事業主事） 八日赴任

【光州】流感しきりに猖獗して學童を惱まし光州小學校の如きは一割の缺席者がある

◇

【永登浦】永登浦では久しきに亙り懸案中の架設工事中の道路三日來工事中六日から開通

◇

【全州】二月九日各郡郡守會議を開催、郡守產業主任農村振興對策につき協議する筈

◇

【馬山】馬山守護國團では『國防獻金運動を提唱す』との檄を飛ばして府民に獻金を打つ

◇

【大邱】府內本町三丁目山本健次郎（五〇）は四日逝去と決定

◇

【裡里】裡里朝鮮紳士連三十餘名は四日午後三時から料亭朝南館樓上に於て觀梅大會を開き懇親宴を催す

◇

【蔚山】桂蔚山邑長は四日午後五時から邑會議員、新聞記者を邑事務所に招き懇親宴

裡里校に國旗臺寄附

【裡里】小學校では既報の如く同校三ヶ年計畫で生徒の製作品の利益で國旗掲揚臺建設の計畫をたてゝ着々進捗中の處これを聞き傳へた裡里日ノ出隊では一切を寄附することに決し來る十一日紀元節式後その起工地鎭祭を執行すると

先生と學生 試乘飛行

五日蔚山で實施 效果を期待

【蔚山】航空知識の普及徹底を期する遞信局主催の教育者並に學生の飛行機試乘は五日午前十時から蔚山飛行場で催されたが試乘者は慶南、慶北道選定の教育者、學生六十名で六人乘旅客機を使用して蔚山、梁山、慶州郡の上空を飛行したが新らしい試みだけに學生も先生も大滿悅の體であつたのでその效果を期待されてゐる

慢性胃腸病

新治療劑

わかもと

澤村名譽教授發見――專賣特許

臨床實驗で證明された

酵素療法の偉力

醫學博士　細野尚是

消化不良 各症食慾減退、老人性衰弱、榮養不良 重病恢復期 に

種々の療法に頑強に抵抗してきた各種の慢性胃腸病に對して、生物學的見地から造られたヘーフエ菌劑「わかもと」が、その特異の性能たる酵素作用によつて能くこれを病原から治癒に導くことを教示したことは、行詰りの憾のあつた胃腸治療界に、一大光明を齎したものと信ずる。――先づ、吾人が消化不良症に對して「わかもと」を投與した臨床成績を通覽するに、胃腸疾患による食慾不振や結核に原因する食慾減退の場合、ヂアスターゼ、ペプシン等の消化劑を與へて滿足な效果を得なかつた患者も、「わかもと」によつて始めて充分なる食慾亢進を示した。――同時に、榮養不良老人性衰弱、重病恢復期の人々に服用せしめて、榮養狀態を佳良にし、衰弱を著々恢復して體重を增加し、重病の恢復をも非常に早からしめた。

胃 下垂、胃潰瘍、胃酸過多 減酸症、胃アトニー、胃弱 等 に

更に「わかもと」が胃アトニー、胃弱患者に及ぼす效力は、在來の數種の對症藥の配合も及ばないことを實證した。――即ち、之等の患者に「わかもと」を服用せしめしに、食後の胃部重壓感を緩解して、腹部の水振音が解消し、食慾の漸進を示した。又、胃潰瘍と胃下垂に連續投與せしに、前者は徐々に潰瘍面の癒着を來し、後者は下垂、弛緩せる胃筋肉を緊張し、遂に之等の難症をも治癒に導くは、「わかもと」の秀れたる酵素作用により、新細胞が簇生し、細胞機能が再生更新する結果と思惟される。尚、胃酸過多症に用ひて鹽酸の分泌を中和し、減酸症に投與して鹽酸の分泌を促す、この反對の症候を一劑にして共に治癒に赴かしむるは、本劑が胃壁細胞の分泌異常を根元から正調して、正規の機能に還元したことを實證するものである。

腸虚弱症 異常醱酵、鼓腸、下痢、腸カタール に

腸管内の細菌と、酵素機能の衰退とによつて腸内に異常醱酵を起して下痢し、爲に榮養が次第に衰へて神經衰弱の症候を呈するは、慢性腸虚弱者に屢々見受ける處である。斯かる患者に「わかもと」を服用せしめてその經過を注視するに、ヘーフエ菌の一特質たる防腐、殺菌作用により、腸内細菌の繁殖は抑止されて異常醱酵が止り、榮養を增進して神經衰弱の症狀も消散するに至つた。と同時に、醱酵瓦斯が蓄積してその排泄及び吸收作用に障碍のある鼓腸も亦治癒に向ひ、腸カタールによる腹部の雷鳴を調整し、頻回なる下痢も遂に正便に復す。之等の臨床例により、「わかもと」が醱酵瓦斯を吸收、解消する働きの著しきは炭末、白陶土等の吸着劑に劣らず、且つ在來のタンニン劑、蒼鉛劑等の有する收斂效果をも併せ有してゐることを實證し得た。

頑固なる常習便秘に

敬愛する腸胃疾患の權威者、墺國のバウエル博士が「ヘーフエが消化作用を促進し腐敗醱酵を制し、腸胃の諸種の障碍を防ぐその效果は、組織全般に及び、殊に便秘を永久に癒すにはヘーフエに優るものはない。これはヘーフエが疲憊せる腸の筋肉を强め、その機能を振興させるからである」と唱導してゐることが眞に至言であることを代表的なヘーフエ菌劑「わかもと」を使用するに及んで痛切に例證し得た。而も「わかもと」は下劑の如く一時的の便通でなく、規則的に快適な正便にした好成績に鑑み、習慣性を與ふる在來の下劑に代へて、特殊なる場合を除いては專ら「わかもと」で正便を得させるを常としてゐる。――殊に、家庭で便秘の治療を望む患者には「わかもと」のみの服用を勸說してゐる。

殊に乳小兒の腸疾患 綠便、粘便、便秘 下痢、消化不良

乳小兒の腸疾患は、極く輕微なる場合に於ても吾々は之を頗る憂慮する、それは乳小兒の腸疾患たる下痢、便秘等が持續すれば必然、續發的に臟器の榮養並に新陳代謝に變調を來し、爲に生體の榮養が衰へ、全身の組織細胞に障碍を惹起して屢々重篤なる狀態に陷る。この憂慮すべき乳小兒の腸疾患に「わかもと」を投與せるに、綠便、粘便、便秘、下痢は多く數日を出でずして輕快し、殊に人工榮養兒の哺育料中に「わかもと」を添加すれば消化を助けて便を整へ、著しく發育を促進するに至るは既に吾人が多く例證せる處である。特に、發育未完の乳小兒の腸胃には、化學藥劑にみるが如き副作用がなく、腸疾患を病原からよくし、且つ、發育を促進する効の著しい「わかもと」の如き生物學的藥劑を投與することが最も適切であることを痛感する。

藥價低廉

末粉　九〇瓦入――一圓六十錢　(用量――一日三、〇瓦ヲ投與スベシ)

發賣元　榮養と育兒の會　振替東京一七〇〇番　電話芝三三八、二一六五番

海外代理店　三井物產株式會社

安東縣、大連、奉天、長春、吉林、天津、哈爾賓、北京、上海、青島、漢口、廣東、マニラ、シドニー、メルボルン、シンガポール、バンコック、スラバヤ、バタビヤ、孟買、カルカッタ、ラングーン、倫敦、紐育、桑港、シャトル

見よ！水際立つた大編輯！
名篇本誌に集中す！

雜誌界驚異の大躍進

日の出

三月號出づ

別冊附録とも定價五十錢（全國書店にあり）
東京牛込 新潮社（振替東京一七四三）

寫眞右より 多門中將 松岡全權 荒木陸相

多門師團實戰座談會

多門中將閣下及び各幕僚出席

行軍實に五千餘里—中央突破の決心—支那軍の弱點と特長—馬占山といふ男は—師團長顔の重圍に陷る—危機一髪の天佑—亂軍中の師團長—此苦心—俺はもう寢る—紅槍會匪との突撃戰等壯快無比、手に汗握らせる戰場の大實錄

■第二師團司令部にて開催

松岡代表型破りの大演説

雜誌に始めて出る聯盟特派通信！

在ジュネーブ 長谷川特派員

並ゐるものゝ手に汗握らせた胸のすくやうな當時の光景を詳細に描いた素晴らしい特ダネ通信が到着した。四十四國の陰謀、裏を掻く日本の緊急動機それから松岡代表一世一代の大演説更にその夜の大夜會の盛況など新聞に傳はらないニュースも洩れてゐる

荒木陸相縱横無盡錄

名將荒木の眞骨頂を發揮して曾て雜誌に出た事のない快文字
現在日本の姿、陸軍の興味、海軍の興味、紳帽は厄介な帽子だ、地震は面白いもの、虛無僧禮讃、滿洲問題の重要性等々。

▲これが大和魂だ……メーソン
▲爆彈に包まれた日本……リツトン
▲石油戰爭の時代來る（大村一藏）
▲歴代首相の横顔 松澤辰藏
▲國民が背負ふ百億圓の借金 太田正孝
▲山を移す力（佐藤本社長）

▲新女性線 現代小説 中村武羅夫
▲燃える富士 時代小説 吉川英治
▲ユーモア小説 お殿さま……佐々木邦

大時代長篇小説 若衆髷 白井喬二
待ちに待たれた大傑作いよいよ出づ！

若衆髷の一場面

▲國際結婚に惠まれた人々 山田小亭
日本へ來て結婚、惠まれた家庭にある外國女性たちに何が一番嬉しいか？
▲現代各界の好取組物語 丸居於菟二

■神の心・人の心 高橋是清
■多門二郎將軍傳
■決死の猛獸使ひ三十年 折田慶次郎

■露支國交の恢復と日本……（前田博士）
■金持ちの金の使ひぶり……（石山賢吉）
▲日本國境の感激物語 永見七郎
▲世界の寶島へは斯うして渡れ（渡航案内）

▲馬賊の巣窟から人質を救ふ（義俠熱血の快文字！）
▲珍洋行滑稽座談會（滑稽滿點！苦笑爆笑！）
▲農村三青年の輝く業績 田澤義鋪
▲肥つた人・瘦せた人の修養法 醫學博士 岡

忍術を公開す
甲賀流十四代 藤田西湖

長篇小説 心の波止場 牧逸馬
滿天下熱狂いよいよ大人氣！！

身の上相談小説 小野賢一郎

武勇講談 千葉周作 桃川若燕

探偵小説 犯罪發明者 甲賀三郎
間諜小説 第三の曉 山中峯太郎
義民小説 生田萬 林不忘
現代小説 日本の戀人 三上於菟吉

別冊附錄

滿洲建國大秘史

◎川島浪速 ◎山中峯太郎 ◎中野江漢 合著

川島氏は肅親王の盟友、山中氏は軍部出身國一の滿洲通、中野氏は支那在住二十年の支那研究家。而も材料は某方面が極秘の提供になるもの、實に驚異の大文字だ！

建國一周年記念刊行

獨立の眞相、列國の暗躍、悉く判る
本書を讀まずして滿洲を語る勿れ

▲事變勃發前の祕錄
黑幕の怪物と本庄・荒木
再會無言の感慨
張學良と本庄將軍
革鞭亂打の三十分餘
軍部の憤慨と幣原外交
恐るべき本庄關東軍司令官

▲奉天よりジュネーヴへ
宴會中の島本大隊長
關東軍蹶起の眞相
軍部の義憤と金谷參謀總長
○○○の對陸相詰問書
吃飯の救國運動

▲競ひ起る獨立・分立
嵐の前の國際聯盟

▲獨立を遮る人物
斬り得ざる手
知らずに斬り捨てた黒糸
姓名四字の怪人密偵
獨立させて倒す陰謀
鐵扉内から惡機密現はる
憤激せる尉官會
若槻内閣崩壞の眞因
國際聯盟と馬占山
不意に出現せる恭親王
世界を一周する怪報

▲渦巻ける獨立前後
隱れたる日支直接交渉
獨立直前の危機
潛行せる英國公使
滿洲の加藤清正
五人の世界的紳士
娘自慢の馬占山
溥儀氏復活の意義
船中に密偵幾人か

▲調査團行動の眞相
美人と黄金の騒ぎ

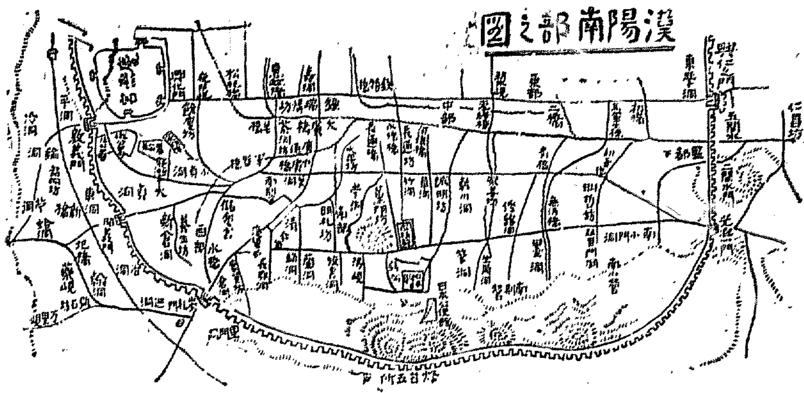
▲日本外交の實力戰
掠奪された北平の寶物
魔手の下にある北平ホテル
野育ちの新軍政部總長
臺灣人の外交部總長
紅い大きな布告文
禮服着用の事
卍巴の間諜戰
内田外相とリットンの應對
松岡洋右を支持するもの

四六判 百六十頁
口繪寫眞挿繪數十面

新京城の觸感 (31)

─南部篇─A

鑄字坊・廣通坊・明哲坊・明禮坊・大平坊・薫陶坊・誠明坊・樂善坊・彦光坊・泉達坊の十一坊を以て組織されてゐた南部は、李朝の頃王宮の當時の北部にあり、從つて一般住宅も、この北部一帶（今日の鍾路・黃金町內）を中心に東西に翻つてゐたゝめに當時は廣い大きな部落にしかすぎなかつたこの南部一帶こそ現在の本町黃金町內であり大京城の中樞地として今日この南部一帶が負ふ責任は大きい



光熙門と附近

古いくちて今は見返る人もない光熙門、この最初の位置は現在の所でなく東大門の小溪を辿つて這する場所の所にあつて、それは文祿の役に大谷吉繼が今の政務總監邸の地に陣し、南小門水口門を經て漢江里に至つた、この水口門が光熙門とよばれたのである、それが何時現在の場所に移されたかは不明である、水口門は京城の死者を運び出すべき所としてあつた古來東洋には死者を出す門は一定してゐたもので支那では、凶門內地では不淨門と云ふてゐる。水口門は即ち不淨門である、內地人が老人の事を『棺桶に片足入れてゐる』と云ふ代りに朝鮮では『水口門の順番が來た』と言つてゐる

×

水口門─光熙門外往十里に行く道の北方に避病院の位置、即京城醫學專門學校の前に更生人間と稱するものがあつた、これは昔傳染病患者を收容し公費を以つて治療する所で俗間をその看護人とした、太祖大王の頃に創立せるもので初めは大悲院とよんでゐた、之は李太王の十九年迄存置されてゐた、又この附近に汗蒸幕（ハンチンマク）なるものがあつた、土室に火を焚き後火をとり去り蓆筵を入れチフス患者等を入れて療治したものである、これも俗間に監督させてゐた

訓練院

東大門小學校の敷地及その前の運動場は訓練院の地である、これは李朝建國の當初から置かれて武技を練る所であつたが文祿慶長の役後一層之を擴張した、明治十五年七月壬午軍亂の時陸軍中尉堀本禮造氏は現在京城グラウンドの地點で暴徒の爲に殺害された、同中尉は明治十三年軍隊の教官として來鮮し公人として渡鮮した最初の內地人であつた

×

東大門小學校の北方に私立東大門女學校がある、これはクリスト教會の經營であるがこの地は四學の一である東學の地であつた、四學は儒學の中等教育機關で地方の鄕學に相當し普通は初等教育機關である、最初は東西南北中の五學であつた、第二世定宗大王二年の創立で第四世、世祖大王二十七年北學を廢し四學となつた、定員は百名である

半島市民が示した非常時日本の決意

渡滿部隊の出征に熱狂的送迎を見よ

滿洲陣の重責を負ふて勇躍の渡滿の途に向ふ山田、姫路、宇都宮各○○部の勇士○○○○名は

▽半島△△ に上陸し來去る一日から連日京城驛頭を通過しつゝあつたが、六日午後八時三十八分京城驛發の最終列車を以て遂にこの晴れの輸送は終りをつげた、この間半島市民が彼等に示した熱烈なる歡送ぶりは實に一昨秋事變勃發當時のそれにも增して熱烈なるものがあり、非常時日本の國民の熱情は、遺憾なく歡送迎の驛頭風景に見出されて何人の胸にも心強く思はれたことだらう、年若くして郷里を後に、戰地に赴く勇の士の中には遠き北國の雪に埋れた北滿部隊も混り彼等が

▽日本△△ 國土の果てに半島市民から捧げられた熱誠の歡送には必ずや心深く打たれるものがあり敵情する通知をあたかも得て遂い決意を固めたとであつたら蹶起へ奮戰は勇進するそこには晴々と殺伐さとが彼等を待ち構へてゐる併しわれ等の勇士はそれを恐れなかつた彈丸の洗禮を受けて蹶太い『魂』を造り出す滑かな戰地とさへ思つてゐたのだらう、驛頭──歡呼の聲に包まれて車窓に微笑む何れ等の懷いひとみに宿された輝かしい淚がそれを語つた、そして或る

▽兵士△△ は窓から顏をつき出して叫つた「教官閣下はい、へこれから私達の眼前には馬賊がをり、馬賊の殲滅がゐます、え、たゝき切つて參ります」とゝもに入營一荷にして戰場に送られる彼等にとつて滿洲は『樂』の舞臺地だ、凡の洗禮に渡つて、そこでわれ等の『大和魂』は猛烈と獅子吼するであらう、劃期的大部隊輸送の完成──午後八時三十八分、最終列車の進發する驛頭ホームを埋めた熱誠市民が一齊に

▽絶叫△△ した『萬歲』こそ、われ等勇士の武運を祈り、世界平和の爲に直進する彼等の誘導であつた

○團長の謝電

滿洲に到着した○團長から政務總監宛六日左の如き謝電があつた

將兵の滿洲通過に際しては內鮮官民各位の熱烈なる歡送を受け感謝に耐へず、一同無事當地に安着した、各位に宜しくお傳へを乞ふ

トラックから振り落され

我が將校二名死亡

【奉天發電】四日午後四時四十分頃錦州に向ふ途中日滿軍人二十二名は、現地敵兵を從へ東大營より錦縣兵營間を前衛トラックより振り落され、何れも頭部を強打し人事不省となり、重傷者中山不入將校小松力、金成左丙兩少尉は死亡した、殘り十一名は生命に別條なし

第二の國際愛破綻

─但し第二の戀は結成濟み─

【パリ六日發電】美術の都パリにおいて赫々たる名を保持せる藤田嗣治畫伯は、最近藝術の地と定めたパリを後にして南米の新天地を求めて都落ちする事になつた、その原因は藝術に關聯したフランス生れのフエルナンド・ユキコ夫人は、例の中野氏とエリシタ夫人の如くパリの社交界において浪漫の限りを盡し、藤田氏を倦厭したのでその仲が面白くゆかなかつた處、最近に至つて南米のアルゼンチンの某富豪の娘と新しい戀におちいつたので手に手をとつて新天地に再生の出發を見出す事となつたものである（寫眞は藤田畫伯）

藤田畫伯南米へ

問題の府營バス

遂に身賣りの運命

昨日の懇談會にて　府尹の乘出し承認

京城府營バスを京電に身賣するか經營を繼續するか、身賣は內外兩方面からもはや議論の餘地ない迄府にあるも京城府では慎重の上にも慎重の態度を持し六日午後二時半から府尹應接室に府會議員の出席を乞ひバス身賣の可否につき第二回の懇談會を開催した、出席者は井上府尹以下各理事者、府會議員三十一名、官內議員外二、三名は眞向うから身賣反對を主張する所あつたが、大勢は如何ともする能はず

府と京電双方共府民の利益と交通統制の上から誠意を以て賣買交渉を進めるため府尹の表面的乘出しを承認

することに至り午後三時四十五分懇談會を閉ぢた、なほ交渉の結果共府係の出來次第更に懇談會を開催することゝなつた

赤子廿五萬圓　從業員の運命は

府營經營の府となつてゐるバスの身賣に就ては六日の府當局と府會議員との懇談會に於て府の表面的交渉乘出しに承認を與へるに至つたが、現在バス經營の內幕は何うなつてゐるか、賣買交渉の根幹をなすバス經營の現狀は次の如くなつてゐる

昭和三年四月營業開始以來二回に亘る起債總額十八萬四百四十圓中現在までの償却二萬八千百七十七圓八十六錢、更に開業以來六年度末までの缺損六萬八百三圓で結局負債總額は起債未償却分と缺損とで二十一萬二千二十五圓十四錢となり、此の金額が賣買交渉の一つの基礎となることは見逃せない、なほ七年度に入つてからは此の一月末までに七千餘圓の純益を上げてゐる、又車台五十四台（一台はトラック）中四十八台は十萬哩內外を走行し殘餘の買上げの意味では廢車に近く、五台だけが完全なものとされてゐる、尙賣却に際しては現在の從業員運轉手七十名、車掌八十五名、事務員、職工等四十名合計百九十五名の身柄をその儘京電に引繼ぐか否かも重要なポイントとなつてゐる

修養團のビラ　好評を博す

修養團京城支部では渡滿部隊通過に附して、總出動の歡送迎を行つた外、『出征』『起てよ國民』『守れ滿洲』とそれに修養團の歌を印刷したビラ五萬枚を京城驛で配布し頗る好評を博したものであつた

鷺梁津婦人會の獻金

鷺梁津婦人會では各地の內鮮人住居者を訪問し國防獻金の募集を行つてゐたが八十二圓九十二錢の獻金を得たので本社を通じてその筋へ提出した、獻金人員は百八十四人で朝鮮人が多いだけ最も有意義な計畫であつたと稱されてゐる

李鍝公殿下推崇

日本赤十字社では李鍝公殿下を有功章に推戴せられる事に依り上奏勅許を經て名譽社員に推崇し併せて有功章を奉呈した

打通線に匪賊來襲す

【打虎山六日發電】五日午前一時半打通線沿線十字、郭家店間に匪賊來襲した、急報に依り當局は午前九時列車を急行復舊工事に着手した

汚物處分場賣却承認

◇値段次第で

六日の府當局と府會議員との懇談會に於ては東大門外汚物處分場一萬坪を賣却する件に付き適當な買手が現はれる時は賣却しても差支へないとの見解の下に府當局と買手との間に五千圓程の開きがあり、府の要求する値段に接近次第で賣却を承認することゝなつた

新税賦課か　增税の代りに

財政難の京城府では明年度豫算の査定に當り避くべからざる歲入增の費目が相當額に上り從來の歲入を以てしてのみは到底賄ひ得ざる現狀にあり、されば とて現在の税率に改正を加へ增税をはかるが如きは税制根本の改正たるべしとなるので、各種負擔の新設如何によつては新税賦課に手を染めるのではないかと見られてゐる

十キロ二重放送

愈よ三月から實施

四月には延禧放送所の祝賀會　公會堂で記念式を

DK十キロ二重放送は既に遞信局の許可を得

電力 供給社たる京電に對する遞信局の許可を待ち愈々其の開始すべく用意を整へてゐるが、朝鮮放送協會では去る四日放送局に於て理事會を開催し協議の結果、十キロ二重放送實施は試驗放送が順調に運み次第いよいよ

◇三月より **實施** する見込みを立つるに至つたが、多年待望の內鮮兩語による同時放送が茲に完成され、開始當日は京城公會堂において內鮮名士による記念式を擧行、之を放送して當日より約三日間に亘り內鮮各方面の名士、名手を網羅する記念

放送 を續け本格的放送に入る筈で、延禧放送所の竣工祝賀會は桃春四月櫻花爛漫の候同所に於て盛大に擧行さるゝこととなつた

優良受信機を記念發賣　全鮮に亘つて

DK十キロ二重放送も目睫の間に迫つて來たので、この機會に全鮮に亘る二重放送分離受信機の頒出しを開始することゝなり、近くDKが主體となり、全鮮電氣器具及ラヂオ商と共同で近く優良受信機を選定して三球式三十圓より、五球式四十圓程度の月賦販賣標品附で聽取者に對し犧牲的サービスをなすはずである

今月中に二萬突破か

聽取者益々增加す

十キロ二重放送の聲にDK聽取者は激増に增加し現在既に一萬九千四名に達し、今月中には二萬を突破すべく見られてゐる

セットの改善

◇低廉に奉仕

DKの十キロ放送の實施に伴ひ從來加入者に於て使用中の波長二百四十五メートル及び四百三十五メートル用の受信機に對しては、今後の波長三百二十三メートル（國語）四百九十二メートル（鮮語）受信に適應するやう幾分の改造を要するが、改造は設備ラヂオ商及DKに於て低廉にサービスすることになつてゐる

オールトーキー『忠臣藏』公開

けふから大正館で

映畫界に永き歷史を持ち陣容を有する松竹が全能力をこゝに傾け千餘にある男女スター陣を總動員して製作した超巨篇オールトーキー『忠臣藏』はいよいよけふ七日から晝夜二回に亘つて大正館で封切公開されることになつた、街の人氣をこの一篇にさらつた待望の發聲巨篇として空前の盛況が豫想されてゐる

赤化運動に狂奔の朝鮮名門出の青年

警視廳に擧げらる

【東京電報】警視廳特高部內鮮課では一月二十七日松汀面利府屋（二三）を檢擧、大井署に留置し嚴重取調べ中であつたが六日治安維持法違反として送局することになつた、同人は共青同盟の大井地區のオルグとして反帝運動に狂奔し、又昨年以來京阪において球聯盟十一加盟員百五十名に及ぶ屈友スポーツ聯盟に潛入し、紐鮮なスポーツ界に赤化の魔手を延ばし盟の擴大強化に奔走してゐたものである、同人は朝鮮でも名門に生れ父は元中樞院參議の要職を占め實兄は檀園、長崎各郡の郡守として動務してゐたもので、なほ同人が赤化の端緒は朝鮮の學校に在學中帝國主義に反感を持ち民族意識を濃厚にし共産主義に走つたもので昭和六年上京大井町金澤重球製作所を職工として職工となり、昨年六月共産黨に入黨共青同盟のメンバーとなり今日に至つたものである

日本將校暗殺の決死便衣隊

十五名山海關に潛行

【山海關六日發電】何柱國は山海關にある日本將校の暗殺を目的とし十五名より成る決死便衣隊を組織せしめ、二月四日秦皇島を經由山海關にむけ潛行せしめた、右を探知した山海關の我憲兵司令部は保安隊と警察隊と密接な連絡をとり目下警戒中である

草野機一行無事歸還

大谷曹長は戰死

【東京電報】陸軍省發表＝一月二十四日熱河の敵陣偵察中の草野機は機關の故障で我軍に陣を通過せる偶民軍中に着陸せり、然し同機の匪軍にはばまれ歸還するを得ざりしが、昨今周圍の匪軍退去せるため五日草野大尉、小林軍曹、假田伍長、宇町上等兵は通遼に歸着した、大谷曹長は容態の惡化重傷を負ひ戰死せしも遺骸は五日夜我軍に收容せり、なほ飛行機は近く通遼に送還のはずである

何軍の緊張

石河の陣ざはめく

【山海關六日發電】張學良より何柱國に對する繼承撤退命令に接した何柱國は直に第一線部隊に下命、前面何陣に移れるもの如く石河右岸地區の陣地は昨夜來俄かにざはめき立ち緊張の色を見せてゐる、我方では決死隊運動あるものとして警戒を嚴にし寄らば切らんと徐々に士氣高し

第二線部隊移動を開始す

【奉天六日發電】熱河の線に抗日第二線を形成してゐる湯玉麟、商震、萬福麟、蘭鍾翰の各部隊は熱河省境の國境口到錦口の通路より全員を動員、漸次熱河省內に移動を開始したが省內進出が漸く確められたのは附近部隊を撫順し教して食糧不足を來した結果と見られてゐる

國防獻金

愛國部に集まる國防獻金の總額――六日愛國部には江原道高城郡高城の高村政吾氏からの亡父忌日記念の志として二十圓、仁川朝日町公立商業學校生徒六十五名からの二十圓七十錢、府內漢江通り十一中島剛兵少佐方女中木田一枝さんの二圓その他二件の國防獻金があつた

李青天殪る

遂に馬賊の手に

【奉天發電】元朝鮮○○首領李青天は一月下旬遂に北滿の野に於て馬賊の手にかゝり暗殺された、彼は滿洲事變前まで南滿北滿に於て活動した朝鮮○○新民府、正義府、國民府等の朝鮮○○○運動陣營の重要幹部として活動し、事變後は反滿軍に加擔し吉林自衞聯合軍中將第三軍長兼鳳林部隊の參謀長となり、他面警察一軍隊を組織して自ら總指揮となり中東、太郡、延林に根據を有して反滿抗日運動を續けてゐたが、一月下旬吉林軍首領王德林と戰敗すべく撤退し二名と共に反滿子に包圍され方で馬賊の手に殺害されたものである

柳河縣下に共産黨員潛入

【奉天發電】間島及北滿地方面に蟠居して不穩運動を續けてゐる鮮滿共産黨員は、目下滿鮮民を誘ひ柳河縣三源浦に潛入して再び共産黨再建を策謀してゐるが、彼等の中には各國語に通ずるもの多くまた多數の宣傳ビラを所有してゐる

因緣深い日本と滿洲

沼田博士の研究發表さる

【東京電報】文學博士沼田賴輔氏は豫て三十年前から滿洲と日本の關係につき資料を蒐集してゐたが最近の情勢に鑑み多年研究の結果を近く論文の形式で發表することになつた、この論文は六百頁に上るもので、その主眼は日滿の國交關係を今から千二百年以前の昔に遡つてその由來するところが如何に深いかを立證するにある、博士の說によると、滿洲國は遠く聖武天皇の時代我が國と修交を開き爾來二百余年修交は續いた、これが日滿國交の始めで、この兩國使節交換の最初は奈良朝の昔で使節交換は約二十六回、渤海が契丹に滅ぼされる迄續いた深い因緣がある、博士が數年前奈良で手に入れた古文書中の『國史』と題する古書の中に『滿洲人が往昔盛かつたのは日本民族の血が交つてゐるからだ』とあり、日滿兩國が今日の密接不離の關係にあるのは不思議なことではないと肯けるものがあるといふのである

小島部隊最前線へ進發

【間島特電】昨年四月三日間島派兵の先發部隊として龍井村着、在住民から救世主を迎へる程の歡迎を以て迎へられた小島○○隊は、爾來兵匪、共匪の討伐に各地を轉戰偉功をたて久しく龍井に駐屯、東滿部守備隊として晝夜からず龍井市民との親しみを持つてゐたがこの程部隊は愈々間島派兵の最前線部隊として錦子溝駐屯に決し五日午後一時惜しかしの龍井を出發任地に向つたが、之に先立ち龍井內地人民側は同部隊歡送の惜別宴を公會堂に催し在住民は總出で挨拶と附近に押寄せ、手にせる日章旗もちぎれよと打ふり萬歲を絶叫するなど全部隊は感激裡に最前線に進發した

五味國男公演延期

五味國男一座の龍山劇場公演は七日からの豫定であつたが都合で十日からに延期された

訂正

二月二日附本紙朝刊七面記載「露國汽船仁川入港」の記事中、「仁川碇泊中蘇組員に對し船長は逃走の虞れありとて上陸を禁止した」とあるは同船長が水上署に約二時間拘束されたが了解成立の上上陸許可された、との誤聞に付茲に訂正

淋病　治療と性病豫防に絶對權威　ブラオンギン　ケンゴール

本劑は、前東京吉原病院長佐藤榮先生が十餘年間多數の患者に實驗研究して、完成發表せられたる新製劑にて、既に多數專門家の臨床實驗によれば、治淋劑としての最重要點たる深達殺菌、消炎三作用の敏速的確にして、治療期間を極端に短縮し得たる點は、絶對に他藥の追隨を許さゞる處とす。而も殺菌力頗る強烈にして〇・五乃至〇・八瓦（即ち尿道粘膜に塗布する程度）の極少量にて、使用一回毎にその効果著くほどメキ〳〵顯はれ、洗滌挿入藥等の如く藥液と共に淋菌を後部に送入する憂なく從つて副睪丸炎攝護腺炎等の併發症を起す如き怖れは絶對になく、反つて之等を豫防し得る作用は最も本劑の實驗を博せる處なり。尙は本劑は性病豫防として使用するも、前記の如く殺菌力強烈にして事後數時間後の使用と雖も其の作用は絶對を期し得るものなり。

（淋疾ある男子が淋疾患者の是非心得て置く可き自宅療法について必要な知識、日常の注意、養生等を親切に書かれた『淋疾と其の治療』と云ふ良著、及文獻其他請求の際ためになる本を今回に限り無代進呈しますから至急ハガキにて直接發賣元へ御申込み下さい。）

定價　二〇瓦入（約五十回分）三円　五〇瓦入（約百廿回分）七円　八〇瓦入（約二百回分）十円

東京市芝區三田四國町　電話一六八五・一六八六　發賣元　日東藥化學研究所　全國有名藥店にて販賣す　KS—3

月經　醫學博士八木先生發明　長院長方先生有効御證明　眞生園

月やくの御手當は……

一日一刻も早いが肝腎、あれこれと迷ふは禁物です。それには永い間經驗を積み皆様から信用を厚くて戴いて居ります本園の眞生で、上記の兩先生が御證明になつた眞生丸を、おすゝめいたします。これは服み易い錠劑で、安心して用ふることが出來ます。

御手紙下されば詳しい說明書を呈上げます又御急ぎの方は容體を書き添へ料金三十錢切手込りになれば適藥を御送付します。

本舗　京都市山ノ內　眞生園

巡査

內地及朝鮮の巡査志願者は本會發行の巡査講義錄にて試驗に必要なる知識を學べ　日本警務學會

早稻田大學學生募集

第一高等學院（政、法、文、商、理工ノ各科）第二高等學院（政法、文、商ノ各科）專門部（政治經濟、法律、商科）高等師範部（國語漢文、英語、歷史地理科）專門學校（夜間）（政治經濟、法律、商科）　第一、二學年

○詳細ハ三國郵券相添へ志望學科明記ノ上事務所へ照會ノ事

遞信試驗期日決定

カナ速記

各社蓄音器　レコード卸　開業指導　手引書呈　大阪上福島　大五商店

ラヂオ　フイリップス　ラヂオ眞空管　A一〇九　A一四一　東京銀座西三丁目　フイリップス會社

防毒・産制　二個十錢　サンキュー・スキン　大和ゴム　藥店ニアリ

新刊　書籍大市　出た！五萬冊！　古本高價買入　金剛堂書店

寫眞機械一式材料　活動寫眞機　岩瀬寫眞機店　釜山本町一丁目　電話七五五番

男女防毒　産兒制限　サック

永遠の生命

それ神はその獨子を賜ふほどに世を愛し給へり、すべて彼を信ずる者は亡びずして永遠の生命を得ん爲なり。

○切手十二錢封入お申込順により賀川豐彥著『神と永遠の福音』に御入會の方へ新生を添へお送り致します。

京城新生會

淋疾徽毒　男女生殖器病　黃金町一丁目（三井物産横入）　塩井皮徽科　電本三〇九〇

ラヂオ電氣材料一式卸　河浪商會　京城府本町四丁目六九

ビクター・コロムビア・チクオンキ・レコードは二割引で在庫品豐富　京城驛前　明時堂へ

京日案內

私設　電話事務員採用　十八歲以下にて可成無經驗者　京城驛構內　朝鮮運送會社京城支店

洋服　外交に經驗ある人を求む　但し市內に保證人を要す　京城府南大門通五丁目　京城屋洋服店

恩給　利用者の安全は第一、立替る事であります　京城府吉野町一ノ九一　江州屋本店

信用　月收內地人の御方へ　極秘融通致します　京城大和町三丁目三　電話本局二九七六番　起木

營業　資金でお困りの方は低利にて融通致します　渡邊邦之

恩給　に限り最も御有利に融通します　京城府竹添町一丁目八二（西大門小學校前）　電光一八四三　長商會

電話　高價買入　取引迅速　三越商品券其他　明治町　電本四一七〇番

學藝

音樂への言葉

芹野管

音樂は空氣の詩なり（ジャン・ポール）

×

音樂は簡純な、しかも鋭い感覺の所作でない。感覺そのものゝ、それ以上の所作である。音樂は、音樂を創作する者にとつて危險であると同時に破壞的である

音樂の表現するところには、總て出來ない。我々の魂は、それと共にすぐ、よりよい世界の飛翔する。それ故、時としては熟考なしに理解なしに我々に必要な或る新らしい動作を知らせ得る（アリ・ルドン）

×

音樂の形式は物質である。音樂の目的とするものは人を感動させることであり、また、種々な情緒を喚起することである（デカルト）

×

好い時で調子よく歌を唄つたからとて充分でない。聽衆をもつことこそ更にむづかしく、大切なことである（ボートレエル）

×

音樂に就て議論する位、野暮なことはない。我々は音樂を感じるか、感じないかゞそれだけである（スタンダール）

×

音樂は繪畫の烟霧なり、詩と音樂とは、思想と幻想、彼岸と此岸の海と空の海とに於けるが如し（シェクスピーア）

×

たゞ音樂のみが世界語に云ひ翻譯を要せず、此處には心々を語る（アウエルバッハ）

×

清き音樂には新規といふことの必要は比較的少し、寧ろ却つて古ければ古いほど、刺戟が少い（ゲーテ）

×

音樂はかけ離れた一つの世界である。そして、耳に聽える數學である（サンタヤナ）

×

音樂は、繪畫と、その他の總ての藝術は、一定の形式に伴つて生ずる主觀的な感情であり、その感情とその內容と、その感情とは決してリテラルに翻譯され、代辯さるべきものでない

音樂は詰まり自由である。自由を求めることはその運命である。それは束縛することの出來ない非物質性のものであるから、凡ての自然の限度の中で、殆ど完全なものになるだらう。そして音樂から完全に離れてゐることを感ずる魅力とする音樂を想像出來る（ブリュー）

×

一つの繪畫（彫刻）も、ベツの音樂も音樂の如く心の戲曲と、その感覺とを繰り出すものけあらず。音樂の精神性は他に比ずべきものなく、また他に代るべきものなし（フィッセル）

×

神の授けし、美しく優しき唯一つけ音樂なり。惡に依りて人は多く惱惡と惡しき思想とを論さず（ルーテル）

「菊」 香畑氏筆

×

樂者聖也、君子樂得其道、小人樂得其欲（白虎通）

×

動きの中にのみ微妙な藝術の最大の努力は、靜止の姿を心に刻み込ましめる所である。音樂の熱の中には眠り、夜の靜けさ、森閑、さては懷然までに生まれてゐる（ルツソー）

×

音樂とは、思想と現象との中間に立つものなり。彼れは曖昧な媒介者として精神と物質との間に立てり。彼れこの兩者に似て、而も兩者に異れり。彼れは精神なれど時間を必要とする精神たり。彼れは物質なれど、しかも空間をかき得ざる物質なり（ハイネ）

×

音樂の特徴は夜と神秘との藝術である。（ニイチエ）

×

音樂は夜の藝術でない、夢見ることの藝術である。それは冬にその努力をのばし、その時瞑想は音樂そのものゝ中に留る（アリルドン）

×

音樂は人間の魂の愛情詩（Menschens Pr die）である（ウエベール）

×

藝術が音樂に（殊に）藝術を求めないものがあるだらうか。（ニーゴ）――三三、一、二七東京にて

正岡子規小感（三）

横矢武男

配合の話餘

『居子曰、今迄久しく寫生の話も何くし、配合といふ事も許にやめては無かつたが、俳諧味を聽いてゐる內に始めて配合といふ事に氣が附いて、寫生の味を解した樣に思はれる』規曰、僕は何年か茶道を廢してゐるので茶道に香の物といふ配合を忘れてゐた』

之は四月十一日の條であるが非常に暗示に富んだ一節である。一體子規の議論、理論などには後人への暗示的題目がしばしば提供されてゐるのである。之は先覺者の文藝に於て有がちなことであつて敢て子規に於けるのみではないが、子規のものには殊にこれが强く感じられるのである。これ等の暗示された問題の中の一つをとつて、之を咀嚼し推論を加へるならば、立派に一つの論文を形づくるであらう。斯くの如き大いなる暗示性をもつ數多くの問題を、異なる暗示題目として文藝中に埋めて置かねばならなかつたといふ事は、子規の生涯の短さによるのであらう。しかもその短き生涯たるや、年は僅か六尺の病床を出づること無かつたのである

子規の和歌革新に於ける根本精神は『寫實』であり『寫生』であつたことは既に說きつくされた。爲けその作品を通じてもはつきり言へる事であつて何等異論の無い所であらう。子規の議論はすべて自己の作品を背景としてをり徒らに理論のみから物を言はなかつた。『文學上の空論は決して無用の事なるべし。何とて實地に說きて論ぜざるぞ』（獺祭書屋俳話）などといふ文章に逢着する。此處が强いのであつて、現々の子規に學ぶのもまた此の點に於てである

現在の我々にとつては既に『寫生』といふ事が作歌道に於ける根底を爲すものであるといふ事は一點の疑ひをも見出さぬのである。現に朝鮮歌壇の『短歌寫生の說』の曖き好著刊で『寫生』の作歌に於ける動かすべからざるものなる事は證明された。『寫生』は東洋藝術の根底であり、その淵源は遠く上代の萬葉に溯してゐるのであつて、長き歷史と深き內容とを持つ寫生論なのである。甚を文學の方面で最初に用ひたのは子規であつた（『短歌寫生の說』に引用してある）。子規の記錄などから見れば子規の寫生說は未だ完全なるものではなく理論としてはなほ先驅的なものに過ぎなかつた。若し晚年に遺された著書を深く檢討するならば、そこに理論を遥に超えた寫生の實證を感得出來るであらう。殊に今やこの自らの實踐によつて更に深き寫生派の生れたるは明かであると思ふ。僕は再び『文學上の空論は決して無用の事なるべし。何とて實地に說きて論ぜざるぞ』の言葉に逢着した

子規は深遠なる寫生論を說してはゐないが、その實作に於て超越的に寫生の深境所に到したといふ事は右に述べた。此處に於て上揭の實證を見るに、一應簡示的に思はれるのであるが、輕く作品過ぎて輕く看過されやすきが如くから、心を沈潛せしめて味讀すれば、實に寫生の妙諦を掴する所がない。『配合といふことに氣がついて寫生の味を解した樣に思はれる』といつたのは何であるか。また『茶道に香の物といふ配合を忘れてゐた』といふのは何であるか、此處に於て僕は子規の晩年としての配合の意義を考へて見たい

「松雪」 朝鮮神宮獻詠 一月例會

水原 野中宋吉
山深くすみに此もあさたなる松風雪のみつもる

平安 岡常吉
御社の千歳ふりたる老松の枝もたわゝにふれる白雪

愛媛 西村竹五郎
はなのこと見えて美しみやしろの庭の松か枝雪のかゝりて

東京 森重俊
大君もみそなはすらむ初雪のみやゐの松にかゝる雪か

山口 福永幾四郎
しかすかに千代の色みるまつなれはふりつむ雪にたわむことなし

同 網野忠恒
常磐なる松のみどりに積む雪はともに色こそ變らざりけれ

靜岡 五十嵐利
千代よはふ鶴の子こもる松か枝にたわゝむはかりつもそつれる

東京 清水正信
雪持ちのなはみか白雪のおくれて潤む松にかゝれる

長崎 斎藤かつ子
宮柱の初まうでする神垣にたふとくつもる松の白雪

同 高森わき子
文机すゑて見るかな鉢植のまつつもれる雪をこはさつ

熊本 相賀雅雄
朝明す畑のほかは白妙のゆきのしつるゝ朝鮮の高嶽

兵庫 非關澄子
たつ群れて遊ふと見しは老松にふりつもりたる今朝のしらゆき

愛知 早川潤
起きいでて朝戸あくれは庭松の枝たわむまで積る白雪

岐阜 鈴木正俊
鈴ほんか枝たてむかとたゆたひてしはしみてけり松の上の雪

愛知 德源國之助
宮の神も見そなはすらん今朝はしも松にかかれる雪のけしきを

愛知 渡邊潤
松か枝の千代のみどりに明年のゆきの積れる神の大前

大分 大野一松
常磐なる松のみさをいろそへてきよけく積る白妙の雪

島根 谷嘉重
山松の梢のけさの初雪をはるさへさかぬ花とこそ見れ

長崎 宮永東園
白雪のふりつむごとに幾千年みどりいやます神垣の松

名古屋 後藤那子
小夜風ふきしつまりて今朝見れば雪おもしろくかかる松か枝

大阪 佐草俊郎
雪しきの御庭の松のつもれはや雪の光も世にしられけり

靜岡 岡部顯
つもりぬるかしらの雪もおもけなり杖をつきたる庭の老松

東京 御歌所寄人 加藤義清
しらゆふとたゝへ見るかな神垣のすでにかゝれる年のはつ雪

ホトトギス俳壇

（溫突）二 橙黃子選

平壤 久保虹城
溫突や何かにはてるものゝあり
溫突の戰所の銀にうつるもの
溫突の膝る所をとざす二三枚

龍山 田中猪那女
溫突のやゝ冷えて來し寶色かな
溫突や積み疊具殼ひの所劇話

京城 中村梧堂
溫突の誤はりかへし明きかな

新義州 馬場一矢
溫突や納木の上のクレイロン

大田 森川湖宇
溫突に會堺連ね杯子得

開城 中永大
溫突やこゝの宿りも僞證

新刊紹介

◉かへで 一月號二十錢（東京市外……かへで社）
◉石楠 二月號五十錢（東京市中野區西町四〇石楠社）
◉解放文化 二月、一部五錢（東京市杉並區松の木町二二四解放文化聯盟）
◉新興佛敎 二月號十錢（東京市豐島區雜司ケ谷町一ノ六〇佛旗社）
◉多磨界 二月號三十五錢（東京麴町區富士見町五ノ一九其社）
◉海防 十卷第二號二十錢（東京麴町區日比谷公園海防議會）
◉詩集 陽が待つ人々。四十錢 岡山市網濱中本町一四一陰詩社發行
◉學校美術 二月號三十錢（東京市麴町區飯田町五ノ二其社）
◉朝鮮詩論 四卷四號十錢（大連淡路町七其社）
◉新女性 二月號二十錢（東京市芝區……）
◉旅行と交通 一月號五十錢（京城黃金町三ノ一九一旅之友社）
◉音樂と趣味 一月號五十錢（東京神田區三崎町八十一其社）
◉普選時潮雜誌 二九六號三十五錢（東京牛込區西山伏町二二其社）
◉日本の運命 第一號十二錢（東京麴町區內幸町貴族院內其協會）
◉法律新報 一月廿五日號二十錢（東京麴町區丸の內三の一二其社）

京日文藝募集

短歌 雜詠 十五日締切 尾上柴舟選
詩 自由 十五日締切 佐藤清選
俳句 雜詠 五句 十五日締切 日田亞浪選
同 當季雜詠 五句 十五日締切 楠目橙黃子選
川柳 雜詠 五句 十五日締切 井上劍花坊選

詩は原稿用紙他は官製ハガキで必ず選者名を明記して京城日報學藝部宛御送り下さい

學藝だより

◇古川兼二氏（朝鮮文藝同好會同人）今度東京新作家協同人として推薦さる

◇若草町日本基督敎會では來る二月五日の朝拜と夕拜に牧師首名武雄氏の說敎があるが朝拜は午前十一時より『個人の罪、社會の罪』を說き夕拜は午後七時半より『信仰生活の主體』を說く

中間色

・春園の大內規夫氏が奨事三千圓の公債にあたつた。本人の話だとさうだから間違ひけないと思つたが念の為押してみたら――

×

公債と言へばボトナムの百圓千圓……

×

三千圓當るどころか、話はこれからなのである

青春哀歌（113）

郡司次郎正作 野崎文三畫

秋の一日（四）

さうして、東がせめるやうな調子で云つた時、夫人は……盃を呑んで泣きくづれた。

結婚して半年も經つた今日まで東は反つて嬉しいやうな驚きに襲はれた。

全く、夫人の態度としては寧ろ奇蹟と云つてもよかつた。東が自分の言葉によつて、夫人が動かした觀念と思ひ、或は、愈よ完全に自分のものとなると信じたのも東の立場としては當然のことであつたかも知れなかつた。

けれども、夫人がかうして泣き沈んだのは、決して東の思つてゐるやうなことではなかつた。夫人はただ、醜夫の咯血をきいて、極度の恐怖觀念に襲はれたのであつた。そして、自分が肺病であるだけに、病氣の感染を恐ひ、もし、さうだつたら、輝やかしい自分の一生を樂に振つて、醜夫と運命を共にしなきやならないといふ、死の恐怖が、夫人を泣き沈ましたに過ぎなかつた。耳を塞しても、目をつむつても、冷たい死の亡靈は容赦なく彼女の心から消えなかつた。

「泣かないでもいゝさ。お前が嫌いと思つたのなら、今更、出來たことは仕方がないからね！」

と、東は優しく彼女の肩に手をおいて、

「別に、俺は何もお前の罪を責めようとはしないさ。ねえ、泣かないで、何も彼も忘れてしまつたらいゝぢやないか？また、病氣が重くなつても困るよ」

半ば東の聲を聞きながら、夫人は寧ろ腹立たしくなつた。

「それでお前が、充分に俺を愛してくれるといへば……」

「よく解りました」

と、遮るやうにいつて、夫人は漸く顔をもたげたが、その顔は眞蒼だつた。

「お！なんといふ顔をしてるんだ！お前は―俺がこんなにいふのに、まだ、心配してゐるのか？とも思つてゐないよ。それよりか馬鹿だね。お前は。俺はもうなんにも一つ氣晴らしにシャンペン酒でも飲まう。あゝ、お前はベルモットが好きだつたね。いや！キニーラーだつたか？いや〳〵、俺けもう嬉しくつて、自分で何を云つてゐるのか解らなくなつたよ。はゝゝ」

から晴れやかに笑つた東は、手を伸ばして、卓上電話を取らうとした。

「お止しなさい。私、そんなものなんか、飮みたくありませんから」

「飮みたくないつて？」

と、東は不審さうに、夫人をかへりみて

「飮んだらいゝぢやないか？過ぎ去つて夕方になつたし―」

「飮みたく御座いません」

「どうしたんだ？」

「なんでもよう御ざんすよ」

「なんでもいゝつて？」

と、訊きかへした東は、ハタと胸を打たれた思ひがして、急に、灰を舐めたやうに顔を曇らした。

「あゝ！さうだつた。お前は、お前は」

と、東は低に囁きながら、

「京都君が腦病になつて、別れる前は、さうか？…ぢやあ、お前は辛いんだなあ？さうか？さうか？」

と、彼は氣急しく夫人の顔を覗き込んだ。

「さうぢや御座いませんよ」

と、夫人はつっけんどんに言ひ放つて、

「私、一寸失禮しますわ」

「何處へ行くんだ？」

と、東も驚いて立ち上つた。

「一寸、診察をして貰つて來ますから―」

「電話で出入りの醫者を呼んだらいゝぢやないか？」

「いゝえ、行つて參ります」

「いゝえ、貴方はみて下さい。すぐ歸りますから」

夫人は足早に立ち去つて行つた。

夫人の姿が、太の間に隱れてしまふと、東は力なくよろめくやうな足取りで、藤々と夕陽の光りに染みた細頭の方へ、萬木道を歩いて行つた。

本邸からは、再び光子の彈くピアノの音が、しめやかな音調を帶びて聞こえて來た。

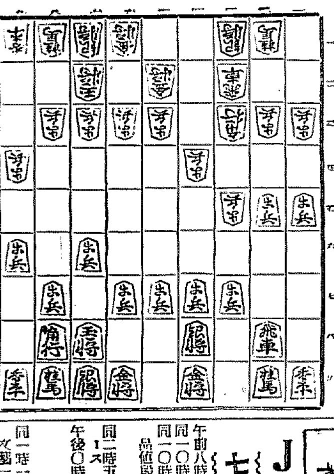
京染なれば京屋
京城名物栗饅頭
有効確實にして稱讚を博せる マラリア特効丸 京城南大門通五丁目八十八 Ⓗ林藥房 販賣店各地にあり

將棋新手合（一）

於東京山月本舖 渡邊木將棋所

（圖は一五步迄の局面）

平香交 △七段 溝呂木光治（東京） 香落番 ▲六段 寺田梅吉（大阪）



持駒 ▲寺田氏 ナシ

△三四步 ▲七六步 △四四步 ▲二六步 △三二角 ▲二五步
△三二飛 ▲一六步 △六二玉 ▲六八玉 △七二玉 ▲七八玉
△九四步 ▲九六步 △三三步 ▲四八銀 △五二金左 ▲一五步
△八二玉 ▲五八金右 △七二銀 ▲一四步 △同 步 ▲同 香

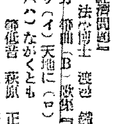
（溝呂木七段講評）（上手）三二飛と振るのは、三五步と突く最初の一手を省略して持久戰に導く方針である（下手）一六步と突くのは普通の着手である。茲で三六步と突く持久戰策もあるが狀れを突くのは序盤を重んじて三五步と茲で突けば普通の陣形であるが飛角を輕く捌く方針である
（上手）左翼の銀を捨て置いて七二銀と早く締めるのは敵の端からの急戰に備へたのである
（下手）茲で四六步と突くと、四二銀と上られて持久戰となるので直に一四步と挑戰するのは正當である

ラヂオ JODK 七日（火）

午前八時〇分 ラヂオ體操（A）
同一〇時三〇分 氣象通報
同一〇時四五分 料理獻立 日用品値段 鮮魚値相場
同一一時五九分 京城府廳水産市場通報 正午の時報 ニュース
午後〇時三〇分 地唄「殘月」 三味線 太田興志 尺八 森田仙堂
同一時一〇分 家庭講座「婦人と文藝」（二） 毛利允淑
同一時一五分 講演「滿洲事變の回顧」（二） 廣田賀祐
同四時〇分 ニュース 公示事項
同五時四五分 職業紹介 公示事項
同六時〇分 夜のプログラム豫告 お話（A）「ローマ字（一）テキスト一四、一五ページ」 岡野山三郎
同六時一〇分 コドモの新聞（A） 村岡花子
同六時二五分 ラヂオ學校「劇作家としてのゴーズワージイ」（二）城大豫科教授 藤井秋夫
同七時〇分 ニュース、公示事項 翌日のプログラム豫告
同七時三〇分 講演（A）「當面の經濟問題」 法學博士 渡邊鐵藏
同八時〇分 箏曲（B） 歌舞「金剛」より（イ）天地に（ロ）ふる雪に（ハ）ながくとも 箏低音 萩原正吟 高音 萩原好子
同八時二〇分 漫談（A）「エレキ試食會」 德川夢聲
同八時五〇分 連續講談「大岡政談第二席」（A） 伴奏指揮 藏田宗吉 神田伯龍
同九時三〇分 時報（A）
同九時三一分 滿洲より（A）
同 引續き 氣象通報
朝鮮音律「靈山會相」 玄琴 趙○淳 楊琴 金○淳 洋琴 閔完植 短簫 金永根 竹笛 高載德

午後〇時三〇分 地唄 殘月 太田興志 森田仙堂

郎びき『磯邊の松に……隱れて。合『沖の方へと合『入る月の影や夢』



（解說）この曲は菊氏の原譜を作られた上方唄として有名な當が手をつけた古曲と合の手や、歌詞は短いが手事物で、其他に難しい手がこみ入つてゐるので、秘曲として各流共通許曲に加へられてゐる

ラヂオ學校

七、九兩日午後六時三〇分

『劇作家としてのゴーズワージイ』 藤井秋夫

英國文壇の巨匠ゴーズワージイ翁は昨年度文藝界の人として最高榮譽のノーベル賞を受け晩年を飾ると共に去月三十一日遂に逝去の報に接したのでありますが近く來朝を傳へられてゐるショオ、メイスフイルド等と共に英國現代劇作上に大きな足跡を印し其の作に流れてゐる人道的色調は英文學を學ぶものに大きな感銘を與へる所です この文豪の逝去を悼み其の殘された傑作を偲んで見度いと思ひます 尚藤井秋夫氏は京城帝大豫科教授としてゴーズワージイの講座を擔當してゐる方です

演藝と映畫

東京劇界便り

東西合同大歌舞伎にて開演

二月の歌舞伎座は三日初日にて東西合同大歌舞伎にて開演、主なる出演俳優は、鴈治郎、福助、延女、米、友右衛門、延若、左團次、壽美藏、松蔦、訥子、延升、左升、染五郎、宗十郎等にて、狂言は一番目に『赤穗誠忠錄』がある切腹、大石山科閑居（鴈治郎太平次）まで三幕ーなる用時は及伯に於ては吉良上野介を壽四郎、淺野內匠頭を福助、伊達左京亮を訥子、片岡源吾右衛門を友右衛門、脇坂淡路守を左團次が勤め、內匠頭切腹にては田村右京大夫を訥子、庄田下總守を延若、多川與八郎を壽美藏が演じ、山科閑居に於ては大石內藏介を鴈治郎、主稅を壽美藏、下男岡平實は寺村巡半太夫を壽四郎、旅僧宗念實は村松三太夫を訥子、侍千鳥を友右衛門、妻おもよしを福助が勤め寶鑑に則ひて忠臣藏を見せ次に中幕には武者小路實篤氏の新作『賴朝と義時』一幕がある。賴朝は左團次、義時は延若、公曉は壽美藏、大江廣元は友右衛門、政子は秀調等の配役。二番目は鴈治郎の十八番、大森癡雪氏作『小稻半兵衛雪の湖』上下二幕で紀野谷半兵衛を鴈治郎、小稻を福助、若衆助七、延若、母親お繪を延女、男衆小平を細壽綱等の配役。大切は坪內逍遙氏作新舞踊『鷺花惡』長唄舞千壽中で男輕を壽美藏、女輕を松蔦が踊り拔く

トピック

獵奇態に實る近代人の感覺に訴へるべく松竹蒲田が撮影開始した『港の日本娘』では及川道子が未知の國際娘に扮するので清水宏督を始め齋藤達雄、井上雪子、南者岡田嘉子等の一行と共に原作者北林透馬氏の案內で原作に用ひられた横濱の國際エロ街小港のスターホテル、本牧の第一キヨホテル、元町バンガロー等を詳に視察してモデル人物とも親しく會見し、異なる世界の種々相を見學した

◇

日本映畫入りした海江田譲二の第一回作品は撮影中の歯大蒙古の監督子世澤氏が特に海江田のため適役の大作劇本を受持、名を發表されるが監督は志波西果が擔當

◇

松竹蒲田野村芳亭監督の流行歌映畫『涙の渡り鳥』は坪內美子の技術にオールスターキャストで大馬力で撮影中であるが、大キャバレーの場面では大ステージ內に、正階づきで中央に大ホールを設画したアメリカ式の大キャバレーセツトを建設し、蒲田男女優總出演に銀座街カフエーで踊りに心得ある女給四百名の臨時出演を得て月末から蒲田總動員的な大掛りのクライマックス撮影に取りかゝる事になつた

讀者欄

▲第二日目東大劇場の歡迎會の……もにて歡迎と自己紹介した歡迎の人々の一團の二三名を除く外殆んど全部はたゞ呆然として傍觀するのみにて萬歲を唱へる處か歡迎の人々の優しい贈りものを嫌ましげに貶める許りにて徒らに自由を占領し、醜態なる人々の態度をする外何もなかつたのは誠に遺憾であつた（一鄕軍）▲城津本町料理屋某樓はあまり子供の扱ひがひどい話しによれば部屋に火一つ入れない上零下二十數度下る城津の冬にあんまりだ今少し人間なみ取扱ふ事を忠告す（本町一色生）▲去る二日生後一ヶ月の女の子預け度と相談に成りませう但し御面倒の上私宅で御世話致し六時頃（府內東大門一八二竹內駒子）▲一月十日の木らんへお答へ下さいました親切な鐘樓ありがたうございました、厚く御禮申し上げます早速宅の子供にも實行して見ませう（子を思ふ母親より）▲私は左の如き古錢を拾得しましたが之に就いて何か御存知の方は御知らせ下さい一、劃印松村因幡守二、背面模樣は龍頭にて獅子を彫る三、拾得所黃海道遂安郡四、錢の大きさ、直徑五寸八分長さ四寸五分（附近一帶人住居の言によれば總督府當時の日本の武將の使用したものとの事です（寺K）▲二日午後五時頃龍山驛構內にて本包を拾ひました御心當りの方は（龍山鐵道官舍五七の五谷川へ）▲京城出張の寒村につき當分滯京中の者ですが閑散な周圍のお宅のオンドル部屋を拜借して戴きたい、家族的の食事を朝夕頂くこと出來ればなほ結構です、御厚意は月六十圓位迄します（電本八〇四明秩尼）▲中西博士の御嬢さんが中風でお困りでしたら初音町の五〇番地へ行つて見て貰つて見なさい先生が診つたら應るでしょう。併し見込がないなら斷けられます（應りし四十女）▲小生の知人朝鮮金藏の陰居所に『溫突』を競進したしといふ者に關し御教示を煩はしたし（電本九二二竹內）▲この頃內地から始めて京城に參りあの溫突が溫める燃料にはどんな一番理想で御座いませうか御經驗の深い方に御教示を願ひます（仁寺洞六谷田良子）

演藝案內

浪花館 港の殺人事件 飯田英二 東山文治 井上雅子 助演 超人は戰ふ フエアー・ビンニー嬢 ドーニング・クラーク氏 助演 ロバート・スン・コール映畫 ジョージ・カンパンチエー氏主演 開館前より 美勝會一行 萬歲と レヴュー

朝鮮劇場 二月七日ヨリ三日間 春秋劇場一行公演 每夕六時開場

中央館 マキノ・キネマ 六日より三日間 フランケンシュタイン 全十卷 監督 ジェームス・ホエル氏 主演 コリン・クライブ氏 メー・エクラーク氏 ユニヴアサール社特作全發聲映畫 活動屋往來 全九卷 ニュース及漫畫 パラマウント特作全發聲 神變麝香猫大會

京龍館 六日より三日間 奔流の覇者 市川右太衛門 主演

大正館 二月七日より當々特別封切發季特作 忠臣藏 前後篇 全二十一卷 松竹キネマ特作

京城演藝館 二月五日より開演 日の出會一行 レビューと萬歲

喜樂館 一度はすべての女に 紅唇百萬弗 花の東京

朝日座 千鳥會 千鳥家力丸一行 千鳥家とんぼ

東亞俱樂部 名金 名人巾着切